

一般口演

大会第1日目 9月11日(木)

一般口演 O1-G-1

15:00~16:00 G会場 (303)

視覚 1

座長 大澤 五住 大阪大学大学院生命機能研究科
立花 政夫 東京大学大学院人文社会系研究科

O1-G-1-1 光の動きを検知する神経回路メカニズム

米原 圭祐¹, Karl Farrow¹, Alexander Ghanem², Daniel Hillier¹, Kamill Balint^{1,3}, Miguel Teixeira^{1,3}, Josephine Jüttner¹, 野田 昌晴⁴, Rachael L. Neve⁵, Karl-Klaus Conzelmann²

¹Neural Circuit Laboratories, Friedrich Miescher Institute for Biomedical Research, Basel, Switzerland

²Max von Pettenkofer-Institute & Gene Center, Ludwig-Maximilians-University, Munich, Germany

³University of Basel, Basel, Switzerland

⁴Division of Molecular Neurobiology, National Institute for Basic Biology, Okazaki, Aichi, Japan

⁵Viral Gene Transfer Core, Massachusetts Institute of Technology, Cambridge, USA

O1-G-1-2 網膜における接近刺激の神経表現

石金 浩史^{1,2,3}, 猪股 剛志¹, 齊藤 やちほ¹, 松崎 みどり¹

¹専修大学・人間科学・心理 ²専修大学・大学院文学研究科・心理学専攻 ³専修大学・心理科学研究センター/社会知性開発研究センター

O1-G-1-3 Single cell mapping of the neuronal circuitry for the biological clock in the suprachiasmatic nucleus

Yi-Ting Chang, Chi-Chan Lee, Shih-Kuo Chen

Department of Life Science, National Taiwan University, Taiwan

O1-G-1-4 Functional dissection of cortical microcircuits

Seung-Hee Lee

Korea Advanced Institute of Science and Technology, Korea

一般口演 O1-G-2

17:00~18:00 G会場 (303)

視覚 2

座長 七五三木 聡 大阪大学大学院医学系研究科
小松 英彦 自然科学研究機構 生理学研究所

O1-G-2-1 マウス大脳皮質視覚野における GABA 作動性ニューロンクラスターの機能的意義

蝦名 鉄平¹, 惣谷 和広¹, 今吉 格², Shu-Ting Yin¹, 木村 壘¹, 柳川 右千夫³, 亀田 浩司⁴, 日置 寛之⁴, 金子 武嗣⁴, 津本 忠治¹

¹理化学研究所 BSI ²京都大学 白眉センター・ウイルス研究所 ³群馬大学大学院 医学系研究科 脳神経発達統御学講座

⁴京都大学大学院 医学研究科 高次脳形態学

O1-G-2-2 大脳皮質MT野における奥行運動の神経メカニズムの解明

眞田 尚久^{1,2}, ディアンジェリス C. グレゴリー³

¹自然科学研究機構 生理学研究所 ²総合研究大学院大学 ³ロチェスター大学 視覚科学研究所, ロチェスター市, アメリカ合衆国

O1-G-2-3 4階層の自然画像統計学習モデルによるV2とV4のチューニング特性の説明

細谷 晴夫^{1,2}, Aapo Hyvarinen³

¹株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (ATR 研究所) ²JST さきがけ ³University of Helsinki, Finland

O1-G-2-4 A model of depth judgment based on neuronal population responses of macaque area V4 accounts for fine stereopsis

Mohammad Abdolrahmani, Takahiro Doi, Hiroshi M. Shiozaki, Ichiro Fujita

Graduate School of Frontier Biosciences, Osaka University & Center for Information and Neural Networks, Japan

一般口演 O1-G-3

18:00~19:00 G会場 (303)

視覚 3

座長 藤田 一郎 大阪大学大学院生命機能研究科
稲場 直子 京都大学 学際融合教育研究推進センター

O1-G-3-1 運動方向選択性順応による運動視の脳内神経経路に関する fMRI 研究

栗木 一郎^{1,2}, 山田 祥之², 松宮 一道^{1,2}, 塩入 諭^{1,2}

¹東北大学 ²東北大学大学院情報科学研究科

- 01-G-3-2 On-line optical operant conditioning of cortical activity**
Yuya Kanemoto, Michael Hausser
University College London, London, UK
- 01-G-3-3 Probing face selectivity in human inferotemporal cortex with high-resolution fMRI**
Topi Tanskanen, Chien-Hui Tancy Kao, R. Allen Waggoner, Kenichi Ueno, Keiji Tanaka, Kang Tancy Cheng
RIKEN Brain Science Institute, Wakoshi, Saitama, Japan
- 01-G-3-4 Representation of viewpoints at different spatial scales in human occipital face area**
Chienhui Kao¹, Topi Tanskanen¹, Kenichi Ueno², R. Allen Waggoner¹, Keiji Tanaka¹, Kang Cheng^{1,2}
¹*Cognitive Brain Mapping, RIKEN Brain Science Institute, Wako, Japan*
²*Support Unit for Functional Magnetic Resonance Imaging, RIKEN Brain Science Institute, Wako, Japan*

一般口演 O1-H-1

9:00~10:00 H会場 (304)

光遺伝学・光学的技術

座長 松井 広 東北大学大学院医学系研究科・新医学領域創生分野
木村幸太郎 大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻

- 01-H-1-1 自由運動下のマウスの行動を光遺伝学的に制御する無線光刺激装置の開発**
橋本 光広¹, 宮田 卓樹¹, 平瀬 肇²
¹*名古屋大院医細胞生物* ²*理研BSI神経グリア回路*
- 01-H-1-2 光遺伝学的手法と光イメージングを用いたマカクサル皮質間投射パターンの同定**
中道 友¹, 橋本 光広², 北村 尚士¹, 萩谷 桂¹, 佐藤 多加之¹, 谷藤 学¹
¹*理化学研究所 脳科学総合研究センター 脳統合機能研究チーム* ²*名古屋大学大学院 医学系研究科 細胞生物学分野*
- 01-H-1-3 高速、高倍率トラッキングシステムによる自由行動下における線虫の介在神経細胞活動の測定**
塚田 祐基¹, 費 仙鳳³, 橋本 浩一², 森 郁恵¹
¹*名古屋大院理* ²*東北大学情報科学研究科* ³*東北文化学園大学科学技術学部*
- 01-H-1-4 線虫 C. elegans の匂い応答行動における意思決定のための神経メカニズム —統合型顕微鏡システムによる解析**
谷本 悠生¹, 山添 萌子¹, 藤田 幸輔¹, 川添 有哉¹, 宮西 洋輔¹, 山崎 修平¹, 安藤 恵子², 中井 淳一², 費 仙鳳³, 岩崎 唯史⁴, 橋本 浩一⁵, 木村 幸太郎¹
¹*大阪大院理生物学* ²*埼玉大学 研究機構 脳末梢科学研究センター* ³*東北文化学園大学 科学技術学部 知能情報システム学科*
⁴*茨城大学 工学部 知能システム工学科* ⁵*東北大学 情報科学研究科 システム情報科学専攻*

一般口演 O1-H-2

10:00~11:00 H会場 (304)

神経イメージング

座長 喜多村和郎 東京大学大学院医学系研究科 神経生理学
今井 猛 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター (理研CDB)

- 01-H-2-1 簡便な新規組織透明化法を用いた脳サンプルの相関組織化学法**
今井 猛^{1,2}, 柯 孟岑¹
¹*理研CDB* ²*JST さきがけ*
- 01-H-2-2 CaMKII α と Calcineurin による神経入力情報の非線形デコーディング**
藤井 哉¹, 井上 昌俊¹, 奥野 浩行², 佐野 慶和³, 竹本一木村 さやか¹, 喜多村 和郎³, 狩野 方伸³, 尾藤 晴彦¹
¹*東京大学大学院医学系研究科神経生化学* ²*京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター*
³*東京大学大学院医学系研究科神経生理学*
- 01-H-2-3 新規の高感度緑色カルシウム指示薬 Cal-520 を用いた in vitro および in vivo における神経活動のイメージング**
竹内 敦也¹, 多田 真弓¹, 橋爪 幹², 喜多村 和郎¹, 狩野 方伸¹
¹*東京大院・医・神経生理* ²*埼玉医科大学医学部生化学*
- 01-H-2-4 スプリットルシフェラーゼを用いたマウス脳内 CREB のリン酸化イメージング**
石本 哲也, 眞野 寛生, 森 寿
富山大院・医薬・分子神経

一般口演 O1-H-3

14:00~15:00 H会場 (304)

非侵襲的計測・トレーサー方法論、その他

座長 澁木 克栄 新潟大学脳研究所システム脳生理学分野
西村 幸男 生理学研究所・発達生理学研究室 認知行動発達機構研究部門

- O1-H-3-1** 前頭葉から頭頂葉への直接的結合と側方化に対するTMSとNIRSを用いた可視化
宮下 紘幸, 酒井 L. 邦嘉
東京大学
- O1-H-3-2** Beyond Response Amplitude - Within- and Between-Subject Reliability in fMRI BOLD Responses
Summit Suen¹, Kayako Matsuo², Michelle Liou¹
¹Institute of Statistical Science, Academia Sinica, Taipei, Taiwan ²Hamamatsu University School of Medicine, Shizuoka, Japan
- O1-H-3-3** 行動、脳MRI、血液学、新生児診断情報の多変量相関による神経発達遅れの予測診断
小柴 満美子^{1,3}, 笥 紘子^{1,2,3}, 狩野 源太¹, 宿谷 昌則⁴, 岸野 洋久⁵, 中村 俊², 古村 真¹, 國方 徹也¹, 山内 秀雄¹
¹埼玉医科大学 ²東京農工大院 ³国立精神・神経医療研究センター ⁴東京都市大学 ⁵東京大学
- O1-H-3-4** 哺乳類脳における経路特異的遺伝子導入を可能にする3つの独立したGate-Tagベクターの開発
松山 真^{1,2}, 大橋 陽平¹, 坪田 匡史¹, 矢口 雅江¹, 眞々田 薫里¹, 加藤 成樹³, 小林 和人³, 宮下 保司¹
¹東京大院医統合生理 ²日本学術振興会特別研究員 ³福島県立医大医学生体情報伝達研生体機能

一般口演 O1-H-4

15:00~16:00 H会場 (304)

小脳・基底核

座長 小林 康 大阪大学
疋田 貴俊 京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター

- O1-H-4-1** ゼブラフィッシュ小脳における機能的領域化
松井 秀彰^{1,2}, 瀧川 一彦², Andreas Babaryka², Reinhard Köster²
¹宮崎大学 ²神経生物学、ブラウンシュバイク工科大学、ブラウンシュバイク、ドイツ
- O1-H-4-2** 演題取り下げ
- O1-H-4-3** パーキンソン病モデルラット視床運動核の神経活動
中村 公一¹, Andrew Sharott², Nicolas Mallet², Magill J. Peter²
¹京都大学 大学院医学研究科 高次脳形態学 ²MRC Anatomical Neuropharmacology Unit, Univ Oxford, Oxford, UK
- O1-H-4-4** 4連発磁気刺激を用いた運動皮質神経可塑性変化への抗パーキンソン病薬の効果
花島 律子¹, 田中 信行², 堤 涼介¹, 清水 崇宏², 寺尾 安生², 榎本 博之³, 宇川 義一³
¹北里大学・医・神経内科 ²東京大学・医・神経内科 ³福島県立医大・医・神経内科

一般口演 O1-H-5

17:00~18:00 H会場 (304)

眼球運動

座長 杉内友理子 東京医科歯科大学医歯学総合研究科システム神経生理学
伊澤 佳子 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 システム神経生理学

- O1-H-5-1** VOGを使った微小固視眼球運動の微小頭部運動からの分離
田中 靖人¹, 藤江 博幸², 七五三木 聡³
¹神経数理学研究所 ²株式会社三城 ³大阪大学
- O1-H-5-2** 眼球運動におけるリスティングの法則の中樞神経基盤
高橋 真有, 杉内 友理子, 篠田 義一
東京医科歯科大学
- O1-H-5-3** サル小脳歯状核におけるAnti-saccade信号
國松 淳, 鈴木 智貴, 田中 真樹
北海道大学
- O1-H-5-4** サル脚橋被蓋核における注視中のマイクロサッケードに関連したニューロン活動
小林 康^{1,2,3}, 岡田 研一^{1,2}
¹大阪大学大学院 ²脳情報通信融合研究センター ³大阪大学社会経済研究所

一般口演 O1-H-6

18:00~19:00 H会場 (304)

感覚運動制御

座長 花川 隆 国立精神・神経医療研究センター脳病態統合イメージングセンター 先進脳画像研究部
高草木 薫 旭川医科大学医学部 脳機能医工学研究センター

- O1-H-6-1** 時期特異的かつ細胞特異的なRNAi法で明らかにする行動制御におけるRasの働き
濱川 昌之¹, 飯野 雄一², 広津 崇亮^{1,3}
¹九州大学大学院 ²東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻 ³九州大学理学部生物学科
- O1-H-6-2** ヒトの紡錘運動神経の記録の試み
角田 尚幸¹, 二橋 元紀², 渡部 幸司³, 福島 敏行³, 林 康子³, 長岡 正範³
¹社会医療法人財団大和会 東大和病院 ²上武大学ビジネス情報学部 ³順天堂大学大学院リハビリテーション医学
- O1-H-6-3** 姿勢筋緊張制御に関与する脊髄内介在細胞神経機構
高草木 薫¹, 千葉 龍介¹, 野津 司², 奥村 利勝³
¹旭川医科大学・脳機能医工学研究センター ²旭川医科大学・地域連携医療・教育学講座 ³旭川医科大学・総合診療部
- O1-H-6-4** 片側手指運動に関わる脳・頸髄間の非対称な機能連関 -脳頸髄機能的MRI同時計測法を用いた研究-
高澤 英嗣^{1,2,3}, 阿部 十也³, 緒方 洋輔², 設楽 仁¹, 飯塚 伯¹, 本田 学³, 高岸 憲二¹, 花川 隆²
¹群馬大院・医・整形外科 ²国立精神・神経セ脳病態統合イメージングセンター ³国立精神・神経セ神経研疾病7

一般口演 O1-I-1

9:00~10:00 I会場 (311+312)

ポリグルタミン病、ALS、脊髄小脳変性症、その他の神経変性疾患 1

座長 秦野 伸二 東海大学医学部基礎医学系分子生命科学
小野寺 理 新潟大学脳研究所

- O1-I-1-1** オートファジー基質であるp62/SQSTM1の機能喪失はALSマウスモデルの疾患症状を悪化させる
秦野 伸二¹, 潘 雷¹, 大友 麻子¹, 阿部 幸一郎¹, 小池 正人², 内山 安男², 青木 正志³, 石井 哲郎⁴, 柳川 徹⁴, Hui-Fang Shang⁵, 吉井 文均⁶
¹東海大・医・分子生命 ²順大院・細胞神経 ³東北大院・神内 ⁴筑波大・医 ⁵四川大華西医院、成都、中国 ⁶東海大・医・神内
- O1-I-1-2** TDP-43により軸索へ輸送されるmRNAの同定
長野 清一¹, 廣川 祥子², 西澤 正豊³, 崎村 建司⁴, 小野寺 理², 荒木 敏之¹
¹国立精神・神経医療研究センター・神経研・疾病研究第五部 ²新潟大・脳研・分子神経疾患資源解析学 ³新潟大・脳研・神経内科学 ⁴新潟大・脳研・細胞神経生物学
- O1-I-1-3** FUSとSFPQの核内機能喪失はTau isoformの制御を介してFTLDの高次機能異常に関与する
石垣 診祐¹, 藤岡 祐介¹, 宇田川 剛¹, 本田 大祐¹, 横井 聡¹, 勝野 雅央¹, 岡戸 春生², 祖父江 元¹
¹名古屋大院・医・神経内科 ²東京都医学総合研究所・神経細胞分化
- O1-I-1-4** ALS/FTDの分子病態におけるUBQLN2の機能の解析
皆川 栄子¹, Lisa M. Sharkey², Kai-Chun Chen², Matthew Thayer², Joseph Lyons², 和田 圭司¹, 永井 義隆¹, Henry L. Paulson¹
¹国立精神・神経セ・神経研・疾病4部 ²Dept Neurol, Univ Michigan, Ann Arbor, USA

一般口演 O1-I-2

10:00~11:00 I会場 (311+312)

ポリグルタミン病、ALS、脊髄小脳変性症、その他の神経変性疾患 2

座長 柳 茂 東京薬科大学 生命科学部 分子性化学研究室
三澤 日出巳 慶應義塾大学薬学部 薬理学

- O1-I-2-1** オステオポンチンはマウス脊髄におけるα運動ニューロンサブタイプの新規マーカーである
森崎 祐太¹, 坪田 充司¹, 森脇 康博¹, 奥田 隆志¹, 山中 宏二², 三澤 日出巳¹
¹慶應大・薬・薬理 ²名古屋大・環医研・病態神経科学
- O1-I-2-2** 筋萎縮性側索硬化症モデルマウス脊髄におけるホスファチジルコリンの変化
有馬 秀幸¹, 大村 威夫¹, 早坂 孝宏², 正木 紀隆², 花田 充¹, 坂野 友啓¹, 徐 冬閏¹, 長谷川 智彦¹, 小林 和克^{3,4}, 竹内 英之⁵, 門松 健治⁴, 松山 幸弘¹, 瀬藤 光利²
¹浜松医科大学 整形外科 ²浜松医科大学 解剖学講座細胞生物学分野 ³名古屋大学 整形外科 ⁴名古屋大学大学院医学系研究科生物化学講座 ⁵名古屋大学 環境医学研究所
- O1-I-2-3** 異常伸長UGGAA リピートRNAはショウジョウバエにおいて神経毒性を引き起こす
石黒 太郎^{1,2}, 藤掛 伸宏², 佐藤 望¹, 和田 圭司², 水澤 英洋^{1,3}, 永井 義隆², 石川 欽也¹
¹東京医科歯科大学 ²国立精神・神経セ神経研疾病4 ³国立精神・神経セ病院

O1-I-2-4 CRAGによるSRF活性化を介した神経細胞の生存シグナル機構

柳 茂, 福田 敏史, 稲留 涼子, 長島 駿
東京薬科大学

一般口演 O1-I-3

14:00~15:00 |会場 (311+312)

アルツハイマー病、他の認知症、老化 1

座長 植木 孝俊 名古屋市立大学大学院医学研究科機能解剖学分野
高橋 淳 国立循環器病研究センター 脳神経外科

O1-I-3-1 ノイロトロピン®の内服による脳内BDNFの増加と空間認知記憶能の改善

柳本 広二¹, 中城 有香子^{1,3}, 高橋 淳⁴

¹国立循環器病センター研究所 ²大阪大学医学部 外科系循環制御 ³洛和会音羽病院 実験研究室 ⁴国立循環器病研究センター 脳神経外科

O1-I-3-2 ヒト生体脳の $\alpha 4 \beta 2$ および $\alpha 7$ ニコチン性アセチルコリン受容体密度の相違

尾内 康臣¹, 寺田 達弘¹, 中泉 享子², 吉川 悦次³, 垣本 晃宏³, 磯部 卓志³, 鈴木 いおり³, 植木 孝俊⁴, 間賀田 泰寛⁵

¹浜松医科大学・MPRC・生体機能イメージング ²浜松医大・医・精神 ³浜松ホトニクス ⁴浜松医大・医・解剖 (神経機能)

⁵浜松医科大学・MPRC・分子病態イメージング

O1-I-3-3 Oxidative stress induced DNA damage and compromised antioxidant enzyme activity links obesity and accelerated aging in WNIN/Ob obese rats

Jitendra K. Sinha¹, Shampa Ghosh¹, Umakanta Swain², Manchala Raghunath¹

¹Indian Council of Medical Research, National Institute of Nutrition, Hyderabad, India

²Jawaharlal Nehru Technological University (JNTU), Hyderabad, India

O1-I-3-4 特発性正常圧水頭症における脳内アミロイド沈着とシャント術による治療反応性の関連

平岡 宏太良¹, 成田 渉², 菊池 大一², 馬場 徹², 菅野 重範², 飯塚 統², 田代 学¹, 岡村 信行³, 古川 勝敏⁴, 荒井 啓行⁴, 岩田 鎌⁵, 谷内 一彦³

¹東北大学サイクロトロン・RIセンター ²東北大学医学部 高次機能障害学 ³東北大学医学部 機能薬理学 ⁴東北大学医学部 老年医学

⁵東北大学サイクロトロン・RIセンター 核薬学研究部

一般口演 O1-I-4

15:00~16:00 |会場 (311+312)

アルツハイマー病、他の認知症、老化 2

座長 山田 麻紀 東京大学 大学院医学系研究科 代謝生理化学分野
西村 正樹 滋賀医科大学分子神経科学研究センター

O1-I-4-1 ジオスゲニン正常マウスにおいて1,25D₃-MARRSを介して記憶能力を亢進する

東田 千尋¹, 李 英娥², 後藤 幸織², ネメレ イルカ³

¹富山大学・和漢医薬学総合研究所 ²京都大学・霊長類研究所・認知学習

³Dept Nutrition, Dietetics, and Food Sciences, Utah State Univ, Logan, US

O1-I-4-2 The effect of DcR3 on modulating microglia activation phenotypes and cognitive functions in Alzheimer's disease animal model

Irene Cheng, Yi-Ling Liu

National Yang Ming University, Taiwan

O1-I-4-3 DR improves memory impairment in Alzheimer's disease model mice, 5xFAD, and attenuates amyloid β -induced axonal atrophy

Zhiyou Yang, Tomoharu Kuboyama, Chihiro Tohda

Div. of Neuromedical Sci., Institute of Natural Medicine, Univ. of Toyama, Toyama, Japan

O1-I-4-4 ILEIはAPP-C99を不安定化することによりアミロイド β 産生を減少させる

劉 磊¹, 長谷川 浩史¹, 遠山 育夫¹, 村山 繁雄², 西村 正樹¹

¹滋賀医科大学分子神経科学研究センター ²東京都健康長寿医療センター神経病理学

一般口演 O1-I-5

17:00~18:00 I会場 (311+312)

神経細胞死・神経保護

座長 木村 英雄 (独)国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 神経薬理研究部
小笠原裕樹 明治薬科大学 分析化学教室

O1-I-5-1 硫化水素の合成調節と視神経における役割

木村 英雄¹, 三上 義礼^{1,5}, 渋谷 典広¹, 木村 由佳¹, 小笠原 裕樹², 永原 則之³, 山田 雅弘⁴
¹国立精神・神経医療研究センター神経研究所 ²明治薬大 ³日本医大 ⁴埼玉医大 ⁵東大

O1-I-5-2 生理活性物質硫化水素の新規生産経路

渋谷 典広¹, 小池 伸², 田中 真紀子¹, 湯浅 (石上) 磨里¹, 木村 由佳¹, 小笠原 裕樹², 福井 清³, 永原 則之⁴, 木村 英雄¹
¹国立精神・神経セ神経研神経薬理 ²明治薬大・分析化学 ³徳島大・疾患酵素学研究セ ⁴日本医科大・アイソトープセ

O1-I-5-3 酸化ストレスに対するPDGFの神経保護効果とその過程に含まれるシグナリング経路

石井 陽子¹, 鄭 蓮順^{1,3}, 趙 慶利², 近藤 隆², 笹原 正清¹
¹富山大院・医・形態病理学 ²富山大院・医・放射線基礎医学 ³浙江大・医・解剖細胞学

O1-I-5-4 ラジカスカベンジャーであるエダラボンは状況により prooxidant として作用する

徳丸 治¹, 首藤 八千子¹, 尾方 和枝¹, 北野 敬明², 横井 功¹
¹大分大・医・神経生理 ²大分大・医・医学教育

一般口演 O1-I-6

18:00~19:00 I会場 (311+312)

神経細胞死・神経変性

座長 岡澤 均 東京医科歯科大学
渡部 和彦 東京都医学総合研究所 神経変性病理解

O1-I-6-1 Endosomal SNAREs (vti1a/vti1b) double knockout mice show significant neuronal degeneration in central as well as peripheral nervous system

Ajaya J Kunwar^{1,2}, M. Rickmann², G. Fv Mollard², K. Kriegelstein³
¹Dept. of Anatomy, Nepalese Army Institute of Health Sciences - COM, Sanobharyang, Kathmandu, Nepal
²Dept. of Anatomy/Neuroanatomy, Uni. Goettingen, Goettingen, Germany
³Dept. of Anatomy/Mol. Embryology, Uni. Freiburg, Freiburg, Germany

O1-I-6-2 シュワン細胞はトランスサイレチンアミロイドーシスの神経変性に関与する

村上 龍文¹, 三五 一憲², 渡部 和彦², 新見 直子², 高久 静香², 李 生花³, 山村 研一³, 砂田 芳秀¹
¹川崎医科大学 ²東京都医学総合研究所 運動・感覚システム研究分野 ³熊本大学 生命資源研究・支援センター

O1-I-6-3 一過性脳虚血マウスにおけるミトコンドリアの分裂及び融合蛋白の変化について

松園 構佑, 劉 文涛, 菱川 望, 山下 徹, 出口 健太郎, 阿部 康二
岡山大学

O1-I-6-4 脳虚血マーカーである抗熱ショックタンパク質70 kDa抗体はH₂O₂を介して神経細胞死を惹起する

矢上 達郎, 山本 泰弘, 高馬 宏美, 太田 栄亮
姫路獨協大学

一般口演 O1-J-1

9:00~10:00 J会場 (313+314)

創薬・神経保護

座長 池田 華子 京都大学医学部附属病院 臨床研究総合センター
東田 千尋 富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野

O1-J-1-1 脊髄損傷マウスの運動機能を改善する生薬とその活性成分

田辺 紀生¹, 久保山 友晴¹, 数馬 恒平², 紺野 勝弘², 東田 千尋¹
¹富山大・和漢研・神経機能学 ²富山大・和漢研・和漢薬製剤開発

O1-J-1-2 Connecting dots from identification, expression and interaction of estrogen receptor β interacting proteins in the brain: provide hint for drug targeting

Vijay Paramanik¹, Mahendra K Thakur²
¹Indira Gandhi National Tribal University, Amarkantak (MP), India ²Banaras Hindu University, Varanasi, India

O1-J-1-3 硫化水素由来のポリサルファイドは、ラット脳でTRPA1を活性化するシグナル分子である

木村 由佳¹, 三上 義礼², 大隅 貴美子¹, 津金 麻美子³, 岡 淳一郎⁴
¹国立精神・神経医療研究センター・神経研究所・神経薬理 ²東京大院・医・細胞分子薬理学 ³中央大・理工学部 ⁴東京理科大学・薬

- 01-J-1-4 Enhancing brain repair potential in kainic acid-degenerated hippocampus by pluripotency inducers**
Sareh Asadi, Samaneh Dehghan, Mohammad Javan
Tarbiat Modares University, Iran

一般口演 O1-J-2

10:00~11:00 J会場 (313+314)

痛覚

座長 中川 貴之 京都大学医学部附属病院 薬剤部
鈴木 えみ子 国立遺伝学研究所 構造遺伝学研究センター

- 01-J-2-1 オキサリプラチン誘発急性末梢神経障害における酸化的修飾を介したTRPA1活性化の関与**
中村 彩希¹, 趙 萌¹, 三宅 崇仁¹, 浜野 智², 高橋 重成², 白川 久志¹, 中川 貴之^{1,3}, 森 泰生², 金子 周司¹
¹京都大院・薬・生体機能解析 ²京都大院・工・合成生物化学 ³京都大学医学部附属病院薬剤部
- 01-J-2-2 ショウジョウバエにおいてユビキチン-プロテアソーム系はBMPシグナル経路の抑制調節を通じ侵害受容ニューロン機能を調節する**
本庄 賢¹, 鈴木 えみ子¹, Dan Tracey²
¹国立遺伝学研究所 ²Department of Anesthesiology, Cell Biology, Neurobiology, Duke University Medical Center, Durham, USA
- 01-J-2-3 Connectivity between dorsal anterior cingulate cortex and right insula correlated with subjective pain ratings during cognitive modulation of acute pain**
Epifanio Bagarinao^{1,2}, Heather Chapin², Sean Mackey²
¹Brain and Mind Research Center, Nagoya University, Nagoya City, Japan
²Department of Anesthesiology, Perioperative and Pain Medicine, Stanford University School of Medicine, Palo Alto, California, US
- 01-J-2-4 Intrathecal Administration of NMDA Activates Spinal Microglia and Production of Cytokines in Rats**
Li Li¹, Shan Ji², Yong Wang², Wenbin Li²
¹Dept Sci & Tech, The Second Hospital of Hebei Medical University, Shijiazhuang, China ²Hebei Medical University, China

一般口演 O1-J-3

14:00~15:00 J会場 (313+314)

イオンチャンネル、興奮性膜

座長 橋本 浩一 広島大学医歯薬保健学研究院 神経生理学
福井 巖 京都大学大学院 医学研究科 神経生物学

- 01-J-3-1 Peptide hormone ghrelin enhances neuronal excitability by inhibition of Kv7/KCNQ channels**
Limin Shi
Department of Physiology, Shandong Provincial Key Laboratory of Pathogenesis and Prevention of Neurological Disorders and State Key Disciplines: Physiology, Medical College of Qingdao University, China
- 01-J-3-2 PIP2 regulation on the pharmacological selectivity and gating of KCNQ channels**
Pingzheng Zhou¹, Haibo Yu², Min Gu¹, Fajun Nan¹, Zhaobing Gao¹, Min Li²
¹State Key Laboratory of Drug Research and Chinese National Drug Screening Center, Shanghai Institute of Materia Medica, Chinese Academy of Sciences, Shanghai, China
²The Solomon H. Snyder Department of Neuroscience and High Throughput Biology Center, The Johns Hopkins University School of Medicine, Baltimore, MD, USA
- 01-J-3-3 神経分泌蛋白質LGI1の変異によるてんかんの分子病態メカニズム**
横井 紀彦¹, 深田 優子¹, 加勢 大輔², 宮崎 太輔³, Jaegle Martine⁴, 井本 敬二², Meijer Dies⁴, 渡辺 雅彦³, 深田 正紀¹
¹生理研細胞器研究系生体膜 ²生理研生体情報研究系神経シグナル ³北海道大院医解剖発生 ⁴Dept Cell Biol and Genet, Erasmus Univ, Rotterdam, The Netherlands
- 01-J-3-4 てんかん原性域の局所温度上昇に伴う病態化とその分子基盤**
柴崎 貢志¹, 富永 真琴², 石崎 泰樹¹
¹群馬大院・医・分子細胞 ²岡崎統合バイオ・細胞生理

一般口演 O1-J-4

15:00~16:00 J会場 (313+314)

グリア

座長 小泉 修一 山梨大学大学院医学工学総合研究部薬理学講座
津田 誠 九州大学大学院薬学研究院ライフイノベーション分野

O1-J-4-1 ミエリン形成が強く促進される Arf6 活性化因子の遺伝子改変マウス

鳥居 知宏¹, 宮本 幸¹, 田上 昭人¹, 山内 淳司^{1,2}
¹国立成育医療研究センター研究所・薬剤治療研究部 ²東京医科歯科大学大学院・歯学総合研究科

O1-J-4-2 Fosb 遺伝子産物はミクログリアで補体 C5a レセプターの発現を制御することにより興奮毒性時のミクログリアの活性化に寄与している

能丸 寛子¹, 作見 邦彦^{1,2}, 加藤木 敦央¹, 土本 大介^{1,2}, 中別府 雄作^{1,2}
¹九大・生医研・脳機能制御学 ²九大・ヌクレオチドプール研究センター

O1-J-4-3 PDGFR- α の不活性化は OPC の分化、および間葉系幹細胞の動員と OPC への分化を誘導する

笹原 正清¹, ダン チュン タン¹, 石井 陽子¹, 濱島 丈¹, 山本 誠士¹, 大川 宜昭^{2,3}, 斎藤 喜人^{2,3}, 井ノ口 馨^{2,3}, 森 寿⁴
¹富山大院・医・病態病理学 ²富山大院・医・生化学 ³科学技術振興機構 ⁴富山大院・医・分子神経科学

O1-J-4-4 アストロサイトにおけるスフィンゴシン-1-リン酸誘発応答への TRPC チャネルの関与

勝本 るみ¹, 白川 久志¹, 長島 卓也¹, 中川 貴之^{1,2}, 金子 周司¹
¹京都大・薬・生体機能解析学 ²京都大学医学部附属病院 薬剤部

一般口演 O1-J-5

17:00~18:15 J会場 (313+314)

幹細胞、ニューロンとグリアの分化 1

座長 大塚 俊之 京都大学ウイルス研究所 細胞生物学研究部門
花嶋かりな 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター

O1-J-5-1 NeuroD6-Cre ノックインマウスに組換えアデノウイルスを感染させることによって明らかにされた放射状グリアの細胞分裂様式

玉巻 伸章
熊本大学大学院

O1-J-5-2 哺乳類大脳新皮質獲得を可能にした分子メカニズムの解析

隈元 拓馬, 花嶋 かりな
理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター

O1-J-5-3 哺乳類と非哺乳類の大脳皮質相同領域における中間増殖細胞の進化

野村 真^{1,5}, 山下 航², Federico Calegari³, 村上 安則⁴
¹京都府立医科大学 ²京都大学大学院理学研究科 ³ドレスデン再生治療センター、ドイツ ⁴愛媛大学大学院理工学研究所 ⁵JST さきがけ

O1-J-5-4 Notch シグナルを介した "神経分化のペース" の制御機構

畠山 淳, 嶋村 健児
熊本大学・発生研・脳発生

O1-J-5-5 ショウジョウバエ視覚中枢における「分化の波」の数理モデルと遺伝学的解析

佐藤 純¹, 三浦 岳², 長山 雅晴³
¹金沢大・脳研センター ²九大院・医 ³北大・電子研

一般口演 O1-J-6

18:15~19:00 J会場 (313+314)

遺伝子発現・翻訳制御

座長 奥野 浩行 京都大学大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター
重本 隆一 IST Austria, Austria

O1-J-6-1 Purkinje neuron translome at subcellular resolution

Thomas Launey¹, Anton Kratz², Pascal Beguin¹, Megumi Kaneko¹, Takahiko Chimura¹, Ana Maria Suzuki², Atsuko Matsunaga¹, Sachi Kato², Nicolas Bertin², Timo Lassmann², Réjan Vigot¹, Piero Carninci¹, Charles Plessy²

¹Launey Research Unit, Brain Sci.Inst., RIKEN, Wako-shi, Japan
²RIKEN Center for Life Science Technologies, Division of Genomic Technologies, Yokohama, Japan

O1-J-6-2 小脳平行線維 - プルキンエ細胞シナプスにおける電位依存性カルシウムチャンネル局在の高解像度解析

重本 隆一¹, 別府 薫², 松井 広², 渡辺 雅彦³, 坂本 寛和⁴, 並木 繁行⁴, 廣瀬 謙造⁴, 原田 春美¹

¹IST Austria, Austria ²東北大学大学院医学系研究科 ³北海道大学医学研究科 ⁴東京大学大学院医学系研究科

O1-J-6-3 Plasticity in the suprachiasmatic nucleus lies in individual neurons

Jihwan Myung, Toru Takumi

RIKEN Brain Science Institute, Japan

一般口演 O2-H-1

9:00~10:00 H会場 (304)

睡眠、生体リズム

座長 八木田和弘 京都府立医科大学大学院医学研究科統合生理学
人見 健文 京都大学大学院 医学研究科 臨床病態検査学講座

- O2-H-1-1** タンパク質の不安定化を介して概日リズムを制御する新たなリン酸化シグナルの発見
早坂 直人^{1,2,3}, 三好 由夏³, 平野 有紗⁴, 徳田 功⁵, 深田 吉孝⁴
¹山口大学院医・機能神経解剖 ²JSTさきがけ ³近畿大医解剖 ⁴東京大院理生物化学 ⁵立命大理工機械工学
- O2-H-1-2** 連鎖解析と全エクソームシーケンスによる Sleepy 変異家系特異的な一塩基置換の同定
船戸 弘正^{1,2}, 三好 千香¹, 佐藤 牧人³, 一久 綾¹, 堀田 範子¹, 柿崎 美代¹, 菅野 里美¹, 原野 加奈子¹,
浅野 冬樹¹, 藤山 知之¹, 鈴木 智広⁴, 若菜 茂晴⁴, 柳沢 正史^{1,3,5}
¹筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 ²東邦大学医学部微細形態学分野 ³テキサス大学サウスウェスタン医学センター 分子遺伝学
⁴理研バイオリソースセンター マウス表現型解析開発チーム ⁵ハワード・ヒューズ医学研究所
- O2-H-1-3** 睡眠における皮質間情報統合の変容：電気刺激誘発による高周波脳律動計測による研究
宇佐美 清英^{1,2}, 松本 理器^{1,3}, 人見 健文⁴, 小林 勝哉¹, 下竹 昭寛¹, 菊池 隆幸⁵, 国枝 武治⁵, 三國 信啓^{5,6},
宮本 享⁵, 福山 秀直⁷, 高橋 良輔¹, 池田 昭夫^{1,3}
¹京都大院・医・臨床神経学 ²洛和会音羽病院 神経内科 ³京都大院・医・てんかん・運動異常生理学 ⁴京都大院・医・呼吸管理睡眠制御学
⁵京都大院・医・脳神経外科学 ⁶札幌医大院・医・脳神経外科学 ⁷京都大院・医・脳機能総合研究センター
- O2-H-1-4** Yoga Nidra Training Improves Slow Wave Sleep in Chronic Insomnia Patients
Karuna Datta, Manjari Tripathi, Kk Deepak, Hruda Nanda Mallick
AIIMS, New Delhi, India

一般口演 O2-H-2

10:00~11:00 H会場 (304)

言語機能

座長 酒井 邦嘉 東京大学大学院総合文化研究科
松本 理器 京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座

- O2-H-2-1** かき混ぜ文に対するカクテル・マヤ語のfMRI研究
太田 真理^{1,2}, 小泉 政利³, 酒井 邦嘉^{1,2}
¹東京大院・総合文化・相関基礎 ²CREST・JST ³東北大院・文学・言語学
- O2-H-2-2** 統辞関連ネットワークが示す神経膠腫による異常な機能的結合パターン
金野 竜太^{1,2}, 村垣 善浩³, 丸山 隆志³, 太田 真理², 酒井 L. 邦嘉²
¹昭和大学横浜市北部病院 ²東京大院総合文化研 ³東京女子医大脳神経外科
- O2-H-2-3** EEG Phase Synchronization during Recognizing Ambiguity in Chinese and English Sentences
Jih-Fu Hsieh¹, Yi-Li Tseng^{1,2}, Juin-Der Lee³, Michelle Liou¹
¹Institute of Statistical Science, Academia Sinica, Taipei, Taiwan
²Department of Electrical Engineering, Fu Jen Catholic University, New Taipei City, Taiwan
³Department of Business Administration, National Chengchi University, Taipei, Taiwan
- O2-H-2-4** 内側側頭葉てんかんでの言語・意味処理機能：てんかん手術例での検討
下竹 昭寛¹, 松本 理器², 今村 久司¹, 国枝 武治³, 福山 秀直⁴, 三國 信啓⁵, 宮本 享³, 高橋 良輔¹, 池田 昭夫²
¹京都大学大学院医学研究科臨床神経学 ²京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 ³京都大学大学院医学研究科脳神経外科学
⁴京都大学大学院医学研究科脳機能総合研究センター ⁵札幌医科大学脳神経外科

一般口演 O2-H-3

15:00~16:00 H会場 (304)

報酬 1

座長 古久保一徳永克男 筑波大学生命環境系
掛山 正心 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 神経機能学分野

- O2-H-3-1** ショウジョウバエ幼虫における人為的ニューロン活性化による嗅覚連合記憶の誘導
本多 隆利¹, 李 其育², 吉田一樫川 真樹², 本庄 賢², 古久保一徳永 克男²
¹筑波大院・ヒューマンバイオロジー学位プログラム ²筑波大院・生命環境科学

- O2-H-3-2 タッチスクリーン装置を用いたマウス行動抑制試験法の開発**
 岡田 絢¹, 遠藤 俊裕¹, 遠山 千春¹, 掛山 正心^{1,2}
¹東京大院・医・疾患生命工学センター・健康環境医工学 ²長崎大院医歯薬医・生命医科学・神経機能
- O2-H-3-3 Striato-nigral pathways control inflexible sugar intake**
 Luis A. Tellez¹, Sara Medina¹, Tatiana L. Ferreira^{1,2}, Wenfei Han¹, Ivan E. De Araujo¹
¹The J.B. Pierce Laboratory / Yale University School of Medicine, New Haven, CT, USA
²Universidade Federal do ABC, Santo Andre, Brazil
- O2-H-3-4 2光子イメージングを用いた単一細胞オペラント条件付けによる局所回路の報酬タイミング依存的活動変化**
 平 理一郎¹, 大久保 文貴¹, 正水 芳人¹, 大倉 正道², 中井 淳一², 岡田 尚巳³, 松崎 政紀¹
¹基礎生物学研究所 ²埼玉大学 脳科学融合研究センター ³日本医科大学 生化学・分子生物学(分子遺伝学)講座

一般口演 O2-H-4

16:00~17:00 H会場 (304)

報酬 2

座長 坂上 雅道 玉川大学脳科学研究所
 設楽 宗孝 筑波大学医学医療系

- O2-H-4-1 サル腹内側前頭前野における価値の神経表現**
 山田 洋^{1,2,3}, Kenway Louie³, Agnieszka Tymula^{3,4}, Paul W Glimcher³
¹筑波大学 医学医療系 生命医科学域 ²筑波大学大学院 人間総合科学研究科
³Center for Neural Science, New York University, New York, NY, USA
⁴School of Economics, University of Sydney, Sydney, NSW, Australia.
- O2-H-4-2 サル脚橋被蓋核における周期的ニューロン活動**
 岡田 研一^{1,2}, 小林 康^{1,2,3}
¹大阪大学大学院 生命機能研究科 ²脳情報通信融合研究センター ³大阪大学社会経済研究所
- O2-H-4-3 意識に上らない視覚二次強化因子による行動価値の重み付けと内部状態の遷移**
 加藤 利佳子¹, 高桑 徳宏^{1,2}, Abdelhafid Zeghib³, Peter Redgrave³, 伊佐 正^{1,2}
¹生理学研究所 認知行動発達機構研究部門 ²総合研究大学院大学 ³Dept Psychol, Univ of Sheffield, Sheffield, UK
- O2-H-4-4 報酬を得るために費やしたコストにより、報酬の価値は増加する**
 田中 慎吾¹, John P O'Doherty², 坂上 雅道¹
¹玉川大学 ²カリフォルニア工科大学、アメリカ

一般口演 O2-H-5

17:10~18:10 H会場 (304)

報酬・動機づけ

座長 松元 健二 玉川大学脳科学研究所
 高橋 英彦 京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室

- O2-H-5-1 内臓感覚の条件付け脳内機構**
 鹿野 理子^{1,2,3}, Steven J Coen³, Adam D Farmer³, Vincent Gampietro⁴, Michael Brammer⁴, 福土 審², Aziz Qasim³
¹東北大学 ²東北大学大学院医学系研究科行動医学分野 ³Wingate Institute of Neurogastroenterology, London, UK
⁴King's College London, Department of Neuroimaging, London, UK
- O2-H-5-2 病的賭博におけるリスク選好性の調整機構の障害**
 藤本 淳, 高橋 英彦
 京都大学
- O2-H-5-3 特性的自己効力感の神経基盤**
 杉浦 綾香^{1,2}, 青木 隆太^{2,3,4}, 蓬田 幸人³, 松元 まどか³, 村山 航⁵, 出馬 圭世^{2,3,4}, 土師 知己⁶, 齋藤 慈子¹, 長谷川 壽一¹, 松元 健二³
¹東京大院総合文化研生命環境科学 ²日本学術振興会 ³玉川大脳研 ⁴Caltech, Pasadena, USA ⁵University of Reading, Berkshire, UK
⁶ATR 脳情報通信総合研脳解析研動的脳イメージング
- O2-H-5-4 Brain Correlates of Creativity - ERP and Time-frequency Creative Insight Responses Analysis**
 Tomasz Rutkowski^{1,2}, Yuko Nakano³, Daichi Shimizu³, Takeshi Okada³, Zbigniew R Struzik^{2,3}
¹University of Tsukuba, Tsukuba, Japan ²RIKEN Brain Science Institute, Wako-shi, Japan ³University of Tokyo, Tokyo, Japan

一般口演 O2-H-6

18:10~19:10 H会場 (304)

社会行動 1

座長 一戸 紀孝 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所 微細構造研究部
山口 陽子 独立行政法人理化学研究所脳科学総合研究センター

O2-H-6-1 From own real-body modification to "own" virtual-body modification: analgesic effects induced by altered body representation

Daniele Luigi Romano^{1,2}, Christian Pfeiffer², Olaf Blanke², Angelo Maravita¹
¹University of Milano-Bicocca, Italy ²Laboratory of Cognitive Neuroscience, EPFL, Lausanne, Switzerland

O2-H-6-2 社会的促進の神経基盤は採餌エフォートの決定系から二重分離される

小倉 有紀子^{1,2,4}, 松島 俊也³
¹北海道大院医精神医学 ²北海道大院生命 ³北海道大院理 ⁴日本学術振興会

O2-H-6-3 複数の他者の性向をマーモセットは認知する

一戸 紀孝¹, 安江 みゆき^{1,2}, 坂野 拓¹, 川合 伸幸^{1,2}
¹独立行政法人国立精神・神経医療研究センター ²名古屋大学院 情報科学科

O2-H-6-4 2者行動同期の位相振動子モデルを用いた解析

山口 陽子^{1,2}, 程 殷杰^{1,2}, 川崎 真弘³, 北城 圭一^{4,5}
¹理研BSI神経情報基盤センター ²東京大学大学院理工学系研究科 ³筑波大学システム情報系
⁴理研BSIトヨタ連携センター脳リズム情報処理連携ユニット ⁵理研BSI脳信号処理研究ユニット

一般口演 O2-I-1

9:00~10:00 I会場 (311+312)

分子病態

座長 内山 安男 順天堂大学医学研究科 神経疾患病態構造学講座
永井 義隆 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第四部

O2-I-1-1 神経変性疾患モデルショウジョウバエの神経変性は過栄養摂取により増悪する

鈴木 マリ, Anne-Marie Neumann, 齊藤 勇二, 藤掛 伸宏, 和田 圭司, 永井 義隆
国立精神・神経セ神経研疾病 4

O2-I-1-2 p62/SQSTM1 はポリグルタミン病モデルショウジョウバエにおいて、ポリグルタミン蛋白質凝集体をオートファジー分解系で除去することで保護的役割を果たす

齊藤 勇二, 藤掛 伸宏, 岡本 佑馬, 和田 圭司, 永井 義隆
国立精神・神経医療研究センター

O2-I-1-3 転写因子NF-Yの機能欠損マウスは新規のタンパク質蓄積病態を示す

山中 智行^{1,2,3,7}, 戸崎 麻子^{2,7}, 黒澤 大^{1,2,3,7}, 松本 弦^{1,2,3,7}, 小池 正人⁴, 内山 安男⁴, Sankar N Maity⁵, 下郡 智美³, 服部 信孝⁶, 眞名 信行^{1,2,3,7}
¹順大院・医・神経変性 ²理研・脳セ・構造神経病理 ³理研・脳セ・視床発生 ⁴順大院・医・神経機能構造 ⁵テキサス大・MDACC、アメリカ
⁶順大院・医・脳神経内科 ⁷CREST JST

O2-I-1-4 小脳プルキンエ細胞におけるHuC依存的軸索輸送機構

岡野 ジェイムス洋尚¹, 小川 優樹¹, 角元 恭子², 吉田 哲², 岡野 栄之²
¹慈恵医大・再生医学 ²慶大・医・生理

一般口演 O2-I-2

10:00~11:00 I会場 (311+312)

気分障害・薬物依存

座長 尾崎 紀夫 名古屋大学大学院医学系研究科
尾上 浩隆 独立行政法人理化学研究所ライフサイエンス技術基盤研究センター

O2-I-2-1 Long-term imipramine treatment up-regulates NMDA receptors by epigenetic mechanisms in mouse cortical cultured neurons

Nghia Nguyen¹, Takae Hirasawa¹, Hirotake Kasai², Chie Obata¹, Kohji Moriishi², Kazuki Mochizuki³, Takeo Kubota¹
¹Dept. Epigenetics, Univ of Yamanashi, Chuo, Japan ²Dept. Microbiology, Univ of Yamanashi, Chuo, Japan
³Faculty of Life and Environmental Sciences, Univ of Yamanashi, Kofu, Japan

O2-I-2-2 ケタミンの抗うつ薬作用のメカニズム 一側坐核と腹側淡蒼球のセロトニン1Bレセプターの関与

山中 創¹, 横山 ちひろ¹, 土居 久志², Christer Halldin³, 尾上 浩隆¹
¹理研・CLST・生体機能評価 ²理研・CLST・標識化学 ³Karolinska Institute, Stockholm, Sweden

O2-I-2-3 Astrocyte-derived ATP modulates depressive-like behaviors

Xiong Cao

Dept. of Neurobiology, Southern Medical University, Guangzhou, China

O2-I-2-4 Synaptic switched in addiction (Molecular basis of neurotrophin and cocaine action in the brain's reward circuitry)Joo Min Park¹, David J Linden², Worley F Worley²¹Jeju National University School of Medical, Korea ²Johns Hopkins University School of Medicine Dept of Neuroscience, USA**一般口演 O2-I-3**

15:00~16:00 |会場 (311+312)

アルツハイマー病、他の認知症、老化 3座長 玉岡 晃 筑波大学医学医療系神経内科学
田口 明子 宮崎大学医学部神経呼吸内分泌代謝学分野**O2-I-3-1 Contribution of preoptic area thermo transient receptor potential vanilloid type IV (TRPV4) channel in thermoregulation in rats**

Rajesh Yadav, Hrudha Nanda Mallick, Ashok Kumar Jaryal, Velayudhan Mohan Kumar

All India Institute of Medical Sciences, New Delhi, India

O2-I-3-2 アミロイドβタンパクによるBACE1の発現亢進荒木 亘¹, 保坂 愛², 儘田 直美^{1,2}, 田之頭 大輔¹, 玉岡 晃²¹国立精神・神経医療研究センター神経研究所 ²筑波大学神経内科**O2-I-3-3 演題取り下げ****O2-I-3-4 神経系 IRS2 の欠損は加齢関連の認知機能低下を抑制する**田口 明子^{1,2}, 牧ノ段 学^{3,4}, 岸本 年史⁴, ガブリエル コファス³, ホワイト モーリス²¹宮崎大学 ²Div Endocrinology, Childrens Hospital Boston Harvard Med Sch, Boston, MA, USA³Dept Neurology and Otolaryngology, Childrens Hospital Boston Harvard Med Sch, Boston, MA, USA ⁴奈良医大医精神医学**一般口演 O2-I-4**

16:00~17:00 |会場 (311+312)

アルツハイマー病、他の認知症、老化 4座長 古川 勝敏 東北大学加齢医学研究所老年医学分野
遠山 育夫 滋賀医科大学分子神経科学研究センター**O2-I-4-1 アルツハイマー病治療効果を示す新規グルクミン誘導体の開発**

柳沢 大治郎, Nor Faeizah Ibrahim, Lina Wati Durani, 田口 弘康, 遠山 育夫

滋賀医科大学

O2-I-4-2 [¹⁸F]THK-5117 PETによるアルツハイマー病のタウ病理像の生体画像化原田 龍一^{1,2}, 岡村 信行², 古本 祥三^{3,5}, 古川 勝敏⁴, 石木 愛子⁴, 富田 尚希⁴, 多胡 哲郎⁵, 岩田 錬⁵,田代 学⁵, 荒井 啓行⁴, 谷内 一彦², 工藤 幸司¹¹東北大学加齢医学研究所 ²東北大学医学系研究科機能薬理学分野 ³東北大学学際科学フロンティア研究所⁴東北大学加齢医学研究所老年医学研究分野 ⁵東北大学サイクロトロンRIセンター**O2-I-4-3 アルツハイマー病の老人斑検出のための19F-MRI用プローブの開発**遠山 育夫¹, 柳沢 大治郎¹, 田口 弘康¹, Nor Faeizah Ibrahim¹, Lina Wati Durani¹, 森川 茂廣²,椎野 顕彦², 平尾 浩一³, 白井 伸明³, 曾我部 孝行⁴¹滋賀医科大学 ²滋賀医科大学MR医学総合研究センター ³滋賀県東北部工業技術センター ⁴大塚製薬診断事業部**O2-I-4-4 糖尿病モデルにおけるリン酸化タウと神経炎症の脳内分布**本井 ゆみ子¹, ハッサン ザフルル³, 松本 信英^{1,2}, 石黒 幸一², 服部 信孝^{1,2}¹順天堂大学医学部大学院 認知症診断・予防・治療学講座 ²順天堂大学脳神経内科 ³順天堂大学スポーツリハビリテーションセンター**一般口演 O2-I-5**

17:10~18:10 |会場 (311+312)

パーキンソン病とその類縁疾患 1座長 小澤健太郎 奈良県立医科大学
山門 穂高 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学**O2-I-5-1 TBK1によるp62のリン酸化を介したマイトファジーの制御機構**松本 弦^{1,2}, 貫名 信行¹¹順天堂大学 医 神経変性疾患病態治療探索講座 ²理研BSI 視床発生

- 02-I-5-2** 一酸化窒素による脱分極ミトコンドリア分解の制御機構
小澤 健太郎, 趙 晶, 京谷 陽司, 伊藤 都裕, 長山 功佑, 辻 優一, 吉栖 正典
奈良県立医科大学
- 02-I-5-3** Parkin mutations impair mitochondrial function and enhance neurodegeneration in synucleinopathy associated with dementia with Lewy bodies
Jianshe Wei¹, Yi Wang¹, Jiannan Wu¹, Nannan Wei¹, Ping Li¹, Huimin Liang¹, Masayo Fujita², Makoto Hashimoto²
¹Institute for Brain Science Research ²Tokyo Metropolitan Institute of Medical Sciences, Japan
- 02-I-5-4** ゴーシェ病モデルメダカにおけるアルファシヌクレインの蓄積は神経変性に寄与しない
上村 紀仁¹, 藤原-石川 智子², 木下 政人³, 小池 正人⁶, 松井 秀彰⁵, 山門 穂高¹, 内山 安男⁶, 藤堂 剛², 武田 俊一⁴, 高橋 良輔¹
¹京都大院医臨床神経 ²大阪大院医放射線基礎医学 ³京都大院農応用生物科学専攻海洋生物機能学分野 ⁴京都大院医放射線遺伝学 ⁵宮崎大学医学部機能制御学講座統合生理学分野 ⁶順天堂大学大学院医学研究科神経機能構造学

一般口演 O2-I-6

18:10~19:10 I会場 (311+312)

パーキンソン病とその類縁疾患 2

座長 野元 正弘 愛媛大学大学院医学系研究科 薬物療法・神経内科学
村田 美穂 国立精神・神経医療センター 病院・神経内科

- 02-I-6-1** V-1 遺伝子によるアクチン重合依存的な黒質線条体ドパミン生合成酵素群の統合的新規発現制御機構
川畑 伊知郎¹, 延新 来¹, 大宅 史織¹, 森田 淳一¹, 加藤 茂樹², 富岡 佳久³, 田淵 明子³, 福地 守³, 津田 正明⁴, 一瀬-鷲見 千穂⁴, 近藤 一直⁴, 泉 安彦⁵, 久米 利明⁵, 赤池 昭紀⁵, 大橋 一正⁶, 水野 健作⁶, 一瀬 宏⁷, 小林 和人², 山国 徹¹
¹東北大院薬 ²福島県立医大医 ³富山大院薬 ⁴藤田保健衛生大医 ⁵京都大院薬 ⁶東北大院理 ⁷東工大院生命理工
- 02-I-6-2** 酸化DJ-1 特異的抗体を用いたマウスおよびヒト脳切片の免疫組織染色
斎藤 芳郎¹, 宮坂 知宏², 初田 裕幸³, 仁木 加寿子⁴, 有賀 寛芳⁴, 村山 繁雄³, 井原 康夫², 野口 範子¹
¹同志社大・生命医・システム生命科学 ²同志社大・生命医・神経病理学 ³都健康長寿医療セ・神経病理 ⁴北大院・薬・分子生物学
- 02-I-6-3** パーキンソン病、薬物の自動車に対する影響—ドライビングシミュレーターによる検討—
ウィン チョウ ティリー, 西川 典子, 辻井 智明, 岩城 寛尚, 永井 将弘, 久保 円, 野元 正弘
愛媛大学大学院医学系研究科 薬物療法・神経内科学
- 02-I-6-4** レポドパ誘発ジスキネジアモデルラットにおける側坐核のスパインの形態変化
船水 章央^{1,3}, 上野 達哉^{1,2}, 西嶋 春生^{1,2}, 上野 伸哉², 八木橋 操六³, 富山 誠彦^{1,2}
¹青森県立中央病院 ²弘前大学医学研究科脳神経生理学講座 ³弘前大学医学研究科分子病態病理学講座

一般口演 O2-J-1

9:00~10:00 J会場 (313+314)

ストレス・自律神経・呼吸

座長 堀田 晴美 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能
荒田 晶子 兵庫医科大学 生理学・生体機能部門

- 02-J-1-1** 記憶とリンクした温度適応システムの分子組織メカニズム
太田 茜¹, 宇治澤 知代^{1,2}, 宇多 美里^{1,2}, 石割 友博¹, 五百蔵 誠¹, 高垣 奈式¹, 木村 真衣¹, 園田 悟^{1,2}, 久原 篤^{1,2}
¹甲南大学 ²甲南大学 統合ニューロバイオロジー研
- 02-J-1-2** 自律神経による卵巣テストステロン分泌の制御機構
内田 さえ, 鍵谷 方子
東京都健康長寿医療セ研・自律神経機能
- 02-J-1-3** ラット延髄断面における吸索性呼吸神経活動伝播の機能解剖
岡田 泰昌¹, 越久 仁敬², 横田 茂文³, 小山田 吉孝⁴, 安井 幸彦³, 越谷 直弘⁵
¹国立病院機構村山医療センター ²兵庫医大生理 (生体機能) ³島根大医解剖・神経形態 ⁴東京医療センター・呼吸器 ⁵NIH - NINDS, Bethesda MD, USA
- 02-J-1-4** 経頭蓋磁気刺激による運動誘発電位への呼吸の効果
蔵田 潔¹, 尾崎 勇²
¹弘前大学 ²青森県立保健大学

一般口演 O2-J-2

10:00~11:00 J会場 (313+314)

生殖・摂食・代謝調節

座長 功刀 浩 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 神経研究所
上田 陽一 産業医科大学医学部 第1生理学

- O2-J-2-1 GnRHニューロンにおけるカルシウム透過性AMPA受容体へのシナプス取り込みがLHサージの発生に影響する**
黒木 洋子¹, 多田 敬典¹, 船橋 利也^{1,2}, 紙谷 義孝³, 後藤 隆久⁵, 須山 紅美子¹, 佐野 亜加根¹, 美津島 大¹, Anne M Etgen⁴, 高橋 琢哉^{1,4}
¹横浜市立大学大学院・医・生理学 ²聖マリアンナ医科大学医生理 ³新潟大学医麻酔科
⁴Dept Neuroscience, Albert Einstein College of Medicine, NY, USA ⁵横浜市立大学医麻酔科
- O2-J-2-2 A novel sexually dimorphic area exhibiting female-dominant morphology in the hypothalamus of mice**
Kyi Tha Thu Chaw¹, Hiroto Ito¹, Kota Okoshi¹, Ken-ichi Matsuda², Mitsuhiro Kawata², Shinji Tsukahara¹
¹Laboratory of Regulatory Biology, Division of Life Science, Graduate School of Science and Engineering, Saitama University, Japan
²Department of Anatomy and Neurobiology, Kyoto Prefectural University of Medicine Graduate School of Medical Science, Japan
- O2-J-2-3 高脂肪餌食による sensorimotor gating の悪化 – マウスでの検討 –**
若林 千里, 沼川 忠広, 大島 淑子, 服部 功太郎, 功刀 浩
(独) 国立精神・神経医療研究センター 神経研究所
- O2-J-2-4 POMCニューロン特異的核内滞留型FoxO1・Sirt1ダブルノックインマウスの解析**
佐々木 努, スサンティ ヴィナ, 橋本 博美, 松居 翔, 菊池 司, 小林 雅樹, 北村 忠弘
群馬大学

一般口演 O2-J-3

15:00~16:00 J会場 (313+314)

幹細胞、ニューロンとグリアの分化 2

座長 榎本 秀樹 神戸大学大学院医学研究科 生理学・細胞生物学講座 神経分化・再生分野
小曾戸陽一 川崎医科大学 解剖学

- O2-J-3-1 RNA結合蛋白MARF1は胎児期の神経発生を制御する**
金光 慶高, 藤谷 昌司, 張 素香, 山下 俊英
大阪大学大学院医学系研究科分子神経科学
- O2-J-3-2 生後初期SVZにニューロン新生とオリゴデンドロサイト新生を促進する活性化ミクログリア集団が存在する**
佐藤 薫¹, 重本一最上 由香里¹, 干川 和枝¹, James E Goldman², 関野 祐子¹
¹国立医薬品食品衛生研究所 ²Columbia Univ., USA
- O2-J-3-3 TET3はグリア細胞分化を調節する**
山形 一行¹, 黒田 貴雄², 井上 真悠子², 水谷 健一^{2,3}
¹Boston Children's Hospital, USA ²同志社大学大学院 脳科学研究科 ³科学技術振興機構さきがけ
- O2-J-3-4 ポリコームドメインの拡大が大脳新皮質神経系前駆細胞のニューロン分化能を制限する**
岸 雄介¹, 平林 祐介², Kelsey Tyssowski², 古閑 明彦³, 鈴木 穰⁴, 後藤 由季子¹
¹東京大院薬 ²東京大院分生研 ³理研・IMS-RCAI・免疫器官形成 ⁴東京大院新領域創成科学

一般口演 O2-J-4

16:00~17:00 J会場 (313+314)

細胞移動、層・神経核の形成

座長 見学美根子 京都大学 物質-細胞統合システム拠点
前田 信明 公益財団法人京都医学総合研究所神経回路形成プロジェクト

- O2-J-4-1 皮質脳室帯由来グリア前駆細胞がとる特徴的な移動様式**
田畑 秀典^{1,2}, 佐々木 恵², 竹林 浩秀³, 依馬 正次⁴, 池中 一裕⁵, 永田 浩一¹, 仲嶋 一範²
¹愛知県心身障害者コロニー発達障害研 ²慶應大・医・解剖 ³新潟大院・医歯学総合・神経生物 ⁴滋賀医大・動物生命科学研究所
⁵生理研・分子神経
- O2-J-4-2 発生期大脳皮質での新生ニューロン移動制御におけるサブプレート層の役割**
丸山 千秋¹, 岡本 麻友美², 岡戸 晴生³, 前田 信明¹
¹京都医学総合研・神経回路 ²名大院・医・細胞生物 ³京都医学総合研・神経細胞分化

- 02-J-4-3 母体由来タウリンによるトニック GABA_A 受容体刺激が胎仔脳の放射状細胞移動に及ぼす影響
 福田 敦夫¹, 古川 智範¹, 山田 順子², 秋田 天平¹, 松島 芳隆³, 柳川 右千夫⁴
¹浜松医大・医・神経生理 ²弘前大院・脳研・脳神経生理 ³浜松医大・医・化学 ⁴群馬大院・医・脳神経発達統御・遺伝発達行動
- 02-J-4-4 扁桃体ニューロンの発生源-子宮内電気穿孔法による研究-
 村上 富士夫, 鳥越 万起夫
 大阪大院生命機能脳神経工学

一般口演 O2-J-5

17:10~18:10 J会場 (313+314)

成体ニューロン新生

座長 影山龍一郎 京都大学ウイルス研究所
 金子奈穂子 名古屋市立大学大学院医学研究科 再生医学分野

- 02-J-5-1 新生ニューロンの移動形態制御による嗅球内停止位置の決定
 澤田 雅人¹, 黄 詩恵¹, 匹田 貴夫¹, 植村 明嘉², 澤本 和延¹
¹名古屋市大院・医・再生医学 ²名古屋市大院・医・網膜血管生物学
- 02-J-5-2 NgR活性化阻害による神経細胞産生の亢進
 武井 義則
 京都大学
- 02-J-5-3 傷害脳内を移動する新生ニューロンと反応性アストロサイトの相互作用
 金子 奈穂子, 澤本 和延
 名古屋市立大学
- 02-J-5-4 抗うつ薬SSRI投与による海馬歯状回の神経新生促進作用における5-HT₄受容体の役割
 井本 有基¹, 西谷 直也², 永安 一樹², 中川 貴之², 金子 周司², 小林 克典^{3,4}, 瀬木 (西田) 恵里⁵
¹京都大院・薬・生体情報制御 ²京都大院・薬・生体機能解析 ³日本医科大院・医・薬理 ⁴科学技術振興機構・CREST
⁵京都大院・薬・統合薬学教育開発センター

一般口演 O2-J-6

18:10~19:10 J会場 (313+314)

栄養因子

座長 小島 正己 独立行政法人産業技術総合研究所 健康工学研究部門 バイオインターフェース研究グループ
 篠田 陽 東京理科大学理工学部 応用生物科学科

- 02-J-6-1 マウス海馬におけるプラズマローゲンの減少はBDNFの発現低下による学習障害を起こす
 片瀨 俊彦¹, Shamim Md. Hossain¹, Saleh Md. Youssef Ahmed¹, 三明 清隆²
¹九州大院・医・統合生理学分野 ²丸大食品(株) 中央研究所
- 02-J-6-2 ラット低体重モデルにおけるグルタミン酸放出の変化
 大島 淑子¹, 沼川 忠広¹, 松本 知也², 千葉 秀一³, 古田 都⁴, 泉 愛子¹, 二宮 (馬場) 碧¹, 小高 陽樹¹,
 橋戸 和夫¹, 安達 直樹¹, 功刀 浩¹
¹国立精神神経医療研究センター ²広島大学大学院 歯科薬学総合研究科 ³武蔵野大学 附置研究所 ⁴聖マリアンナ医科大学 医学部
- 02-J-6-3 フェンサイクリジン短期曝露は大脳皮質ニューロンのBDNF mRNA発現を急速に低下させる
 片沼 佑介^{1,2}, 沼川 忠広^{2,3}, 安達 直樹^{2,3}, 山本 宣子², 大島 淑子², 小高 陽樹^{1,2}, 井上 貴文¹, 功刀 浩^{2,3}
¹早稲田大院・先進理工・生命医科 ²国立精神・神経医療研究センター・神経研究所・疾病研究第三部
³戦略的創造研究推進事業・科学技術振興機構
- 02-J-6-4 発達期小脳シナプス刈り込みにプルキンエ細胞由来BDNFが寄与している
 秋 明貞¹, 宮崎 太輔², 山崎 真弥³, 谷村 あさみ¹, 上阪 直史¹, 渡辺 雅彦², 崎村 健司³, 狩野 方伸¹
¹東京大院医 神経生理 ²北海道大院医 解剖発生 ³新潟大・脳研・細胞神経生物

一般口演 O3-G-1

17:10~18:10 G会場 (303)

ブレイン・マシン/コンピュータ・インターフェース

座長 宮脇 陽一 電気通信大学 先端領域教育研究センター
美馬 達哉 京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター

- 03-G-1-1 神経義手による上肢運動機能再建と求心路遮断性疼痛の関係**
柳澤 琢史^{1,2,3}, 福岡 良平^{4,5}, 清水 豪士^{1,3}, 加藤 龍⁶, 關 達也⁶, 神谷 之康^{3,4}, 横井 浩史⁶, 平田 雅之¹, 吉峰 俊樹¹, 齋藤 洋一^{1,3}
¹大阪大院医脳神経外科 ²大阪大院医保健機能診断 ³大阪大院脳神経機能再生 ⁴ATR脳情報通信総合研脳情報研神経情報 ⁵奈良先端大 ⁶東京電機大院先端科学技術
- 03-G-1-2 実環境における日常生活動作情報の解釈：携帯型NIRSと行動ラベリングを用いて**
小川 剛史¹, グプタ パンカジ¹, 矢野 憲¹, アブドゥルラヒム ジャミラ¹, 森岡 博史^{1,2,3}, 平山 淳一郎¹, 山口 俊平⁴, 石川 亮宏⁴, 井上 芳浩⁴, 川鍋 一晃¹, 石井 信^{1,2}
¹ATR脳総研認知機構運動的脳イメージング研 ²京都大院情報システム科学 ³日本学術振興会 ⁴島津製作所
- 03-G-1-3 複数の非侵襲脳イメージングモダリティの統合により明らかにされた脳の機能構造ネットワーク**
福嶋 誠¹, 山下 宙人¹, Knösche R. Thomas², 佐藤 雅昭¹
¹ATR脳情報解析研究所 ²MPI Hum Cogn Brain Sci, Leipzig, Germany
- 03-G-1-4 Exploring the role of eye blinking in terms of attention/arousal: a method to quantify a person's mental state via EEG, EOG, and classification analysis**
Jamilah Abdur-Rahim¹, Takeshi Ogawa¹, Motoaki Kawanabe¹, Shin Ishii^{1,2}
¹Dept. of Dynamic Brain Imaging, CMC, ATR, Kyoto, Japan
²Dept. of System Science, Graduate School of Informatics, Kyoto Univ, Kyoto, Japan

一般口演 O3-G-2

18:10~19:10 G会場 (303)

神経回路モデリング

座長 酒井 裕 玉川大学脳科学研究所
濱口 航介 京都大学大学院医学研究科生体情報科学講座

- 03-G-2-1 最適方位の調節は片腕運動と両腕運動の運動学習を統一的に再現する：計算論研究**
瀧山 健^{1,2}, 酒井 裕²
¹日本学術振興会 ²玉川大脳研
- 03-G-2-2 恐怖条件付け学習後の消去における抵抗性を説明する神経回路数理モデル**
李 玉哲¹, 石井 信², 本田 直樹³
¹京都大学 ²京都大学情報学研究所 ³京都大学医学研究科
- 03-G-2-3 Computer simulation of superior colliculus dynamics using spiking neural circuit models**
Richard Veale^{1,2}, Tadashi Isa^{2,3}, Masatoshi Yoshida^{2,3}
¹Cognitive Science Program, Indiana University, Bloomington, USA
²Dept. Developmental Physiology, National Institute for Physiological Sciences, Okazaki, Japan
³School of Life Sciences, Graduate University for Advanced Studies, Hayama, Japan
- 03-G-2-4 光沢物体画像からの3次元形状復元**
下川 文明¹, 西尾 亜希子², 佐藤 雅昭¹, 川人 光男¹, 小松 英彦^{2,3}
¹ATR脳情報通信総合研 ²生理研 ³総研大院・生命科学・生理

一般口演 O3-H-1

9:00~10:00 H会場 (304)

注意・次空間認知

座長 揚妻 正和 科学技術振興機構さきがけ
田代 歩 Warwick-NTU Neuroscience Programme, Nanyang Technological University, Singapore/University of Warwick, UK

- 03-H-1-1 霊長類の上丘ニューロンはヘビ画像に素早く応答する**
レバン ファン, 松本 惇平, ればんくあん, 堀 悦郎, 小野 武年, 西条 寿夫
富山大学

- 03-H-1-2** Neuronal correlates to attention disengagement in the rat superior colliculus
Nguyen Ngan, Jumpei Matsumoto, Taketoshi Ono, Hisao Nishijo
University Of Toyama, Japan
- 03-H-1-3** 大脳皮質神経回路での神経同期性における抑制性神経の役割
揚妻 正和^{1,2,3}, Rafael Yuste³
¹JST さきがけ ²大阪大・産研 ³Dept Biol Sci, Columbia Univ, New York, USA
- 03-H-1-4** NMDA receptor regulates phase lock firing of CA1 principal cells during theta oscillation
Mehdi Fallahnezhad^{1,2,3}, Takuma Kitanishi¹, Naomi Kitanishi¹, Ayumu Tashiro^{1,2,3}
¹Kavli Institute for Systems Neuroscience, Norwegian University of Science and Technology (NTNU), Trondheim, Norway
²Warwick-NTU Neuroscience program, Nanyang Technological University (NTU), Singapore
³Warwick-NTU Neuroscience program, University of Warwick, Coventry, United Kingdom

一般口演 O3-H-2

10:00~11:00 H会場 (304)

記憶と時間認知

座長 定藤 規弘 *自然科学研究機構 生理学研究所 大脳皮質機能研究系*
北澤 茂 *大阪大学大学院生命機能研究科*

- 03-H-2-1** Consolidation of overlapping memories requires immature neurons in the dentate gyrus
Brianna Alyssia Kent¹, Pedro Bekinschtein², Charlotte A Oomen¹, Amy L Beynon³, Gregory D Clemenson⁴, Jeff Davies³, Fred H Gage⁴, Lisa M Saksida¹, Timothy J Bussey¹
¹Department of Psychology, University of Cambridge, Cambridge, UK
²Institute of cell biology and neuroscience, Univ. of Buenos Aires, Buenos Aires, Argentina
³Institute of Life Sciences, Swansea Univ., Swansea, UK ⁴Laboratory of Genetic, The Salk Inst., San Diego, USA
- 03-H-2-2** マカクザルの内側側頭葉における記憶記録中の活動パターンは事後想起成績を予測する
宮本 健太郎, 足立 雄哉, 長田 貴宏, 渡部 喬光, 木村 紘子, 節家 理恵子, 渡辺 朋美, 宮下 保司
東京大学大学院
- 03-H-2-3** アルファ波の位相に依存した皮膚刺激の時間順序判断の逆転
高橋 俊光^{1,2}, 北澤 茂^{1,2}
¹大阪大学大学院生命機能研究科 ²大阪大学大学院医学研究科
- 03-H-2-4** 下頭頂小葉における時間長選択性
林 正道^{1,2,3,4}, Thomas Ditye², 原田 宗子⁵, 橋口 真帆^{5,6}, 定藤 規弘^{5,6,7}, Synnöve Carlson^{3,4}, Vincent Walsh², 金井 良太^{1,2}
¹School Psychol, Univ of Sussex, Brighton, UK ²Inst Cogn Neurosci, Univ College London, London, UK
³Brain Res Unit, O. V. Lounasmaa Lab, Aalto Univ School of Sci, Espoo, Finland
⁴Inst Biomed, Physiol, Univ of Helsinki, Helsinki, Finland ⁵生理研大脳皮質機能研心理生理 ⁶総研大院生命科学生理 ⁷福井大高工ネ研

一般口演 O3-H-3

15:00~16:00 H会場 (304)

ヒト高次脳機能

座長 有光 威志 *慶應義塾大学医学部小児科学教室*
小西 清貴 *順天堂大学 医学部 生理学講座*

- 03-H-3-1** 言語発達の予期因子としての音韻に対する新生児脳反応
河合 (皆川) 泰代¹, 有光 威志², 松崎 敦子³, 柳橋 達彦^{2,4}, 山本 淳一³, 池田 一成², 高橋 孝雄²
¹慶應大・文・心理 ²慶應大医小児科 ³慶應大院社研 ⁴駒木野病院児童精神科
- 03-H-3-2** ヒト嗅内野の機能的結合性：皮質-皮質間誘発電位の研究
武山 博文^{1,2,3,4}, 松本 理器², 小林 勝哉¹, 宇佐美 清英¹, 下竹 昭寛¹, 菊池 隆幸³, 國枝 武治³, 宮本 享³, 高橋 良輔¹, 池田 昭夫²
¹京大院・医・脳病態生理 ²京大院・医・てんかん・運動異常生理学講座 ³京大院・医・脳神経外科
- 03-H-3-3** 代数方程式を解く際の左下前頭回下位領域における異なる役割
中井 智也^{1,2}, 宮下 紘幸^{1,3}, 酒井 邦嘉^{1,3}
¹東京大院総合文化研 ²日本学術振興会特別研究員 ³CREST, 日本科学技術振興機構
- 03-H-3-4** 青年前期における弓状束の左右差：一卵性双生児における共有・非共有要因の影響
山本 香弥子^{1,2}, 酒井 邦嘉^{1,2}
¹東京大院総合文化研関連基礎科学 ²CREST, 科学技術振興機構

一般口演 O3-H-4

16:00~17:00 H会場 (304)

社会行動 2

座長 小川 園子 筑波大学行動神経内分泌学研究室
小出 剛 国立遺伝学研究所 マウス開発研究室

- O3-H-4-1 背側縫線核での部位特異的なエストロゲン受容体ベータのノックダウンが雌マウスの性行動に及ぼす影響**
小川 園子¹, 森本 千尋¹, 佐野 一広¹, 仲田 真理子¹, Sergei Musatov², 山口 奈緒子³, 坂本 俊朗⁴
¹筑波大学・行動神経内分泌 ²Weill Cornell Univ Med Col, New York, USA ³愛知医科大学・医・薬理 ⁴京都橋大学・健康科学・心理
- O3-H-4-2 非哺乳類型Brn-2/Pou3f2 ノックインマウスによる脳の機能進化の解析**
矢田 紗織¹, 那須 信¹, 五十嵐 惇¹, 須藤 伝悦², 秋山 佳代², 伊藤 円¹, 吉田 進昭³, 植田 信太郎¹
¹東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻 ²筑波大学医学医療系 ³東京大学医科学研究所システム疾患モデル研究センター
- O3-H-4-3 養育行動と分界条床核における抑制性シナプス伝達**
天野 大樹¹, 恒岡 洋右², 進藤 さやか¹, 吉原 千尋¹, 黒田 O. 公美¹
¹理学部脳科学総合研究センター黒田研究ユニット ²東邦大・医・解剖・微細形態
- O3-H-4-4 内側手綱核腹側部一脚間核アセチルコリン投射は、社会的闘争においていつ降参するかを決める**
松股 美穂¹, 平尾 顕三¹, 小林 祐樹², ホワン アーサー³, 小林 恵実¹, 江泉 香里¹, マクヒュー J. トーマス³, 糸原 重美², 岡本 仁¹
¹理研BSI発生遺伝子制御 ²理研BSI行動遺伝学 ³理研BSI神経回路・行動生理

一般口演 O3-H-5

17:10~18:10 H会場 (304)

随意運動

座長 小池 康晴 東京工業大学
筒井健一郎 東北大学大学院生命科学研究所 脳情報処理分野

- O3-H-5-1 Neural synergy: The Future of Motor Function Development and Recovery**
Fady Sk Alnajjar, Shingo Shimoda
Intelligent Behavior Control Unit, BSI, RIKEN, Nagoya, Japan
- O3-H-5-2 MRIを用いた術前後の運動機能と脳機能ネットワークの解明**
山尾 幸広¹, 澤本 伸克², 國枝 武治¹, 菊池 隆幸¹, 松本 理器², 池田 昭夫³, 高橋 良輔³, 福山 秀直⁴, 宮本 享¹
¹京都大学医学部附属病院脳神経外科 ²京都大学医学部附属病院神経内科 ³京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座
⁴京都大学大学院医学研究科脳機能研究センター
- O3-H-5-3 手到達運動におけるプリズム適応の内部モデルメカニズム**
本多 武尊¹, 永雄 総一^{1,2,3}, 橋本 祐二¹, 石川 欽也¹, 水澤 英洋¹, 伊藤 正男²
¹東京医科歯科大院・医・脳神経病態 ²理研・脳センター ³のぞみ高次脳機能研究所
- O3-H-5-4 自発運動時における視床から大脳皮質第1層への入力パターン**
田中 H. 康代^{1,4}, 田中 R. 康裕^{1,4}, 和氣 弘明², 正水 芳人^{1,4}, 川口 泰雄^{3,4}, 松崎 政紀^{1,4}
¹自然科学研究機構 ²自然科学研究機構・生理学研究所・生体恒常機能発達機構研究部門
³自然科学研究機構・生理学研究所・大脳神経回路論研究部門 ⁴科学技術振興機構・戦略的創造研究推進事業

一般口演 O3-H-6

18:10~19:10 H会場 (304)

動物モデル

座長 渡我部昭哉 基礎生物学研究所 脳生物学研究部門
西川 徹 東京医科歯科大学 大学院 精神行動医学分野

- O3-H-6-1 Extinction of fear and drug-seeking during adolescence**
Jee Hyun Kim
University of Melbourne, Australia
- O3-H-6-2 ADHDモデルラットにおける発育期のうま味摂取による社会性亢進メカニズム：胃迷走神経の影響**
飛田 秀樹, 横山 善弘, 清水 由布子, 三角 吉代, 石田 章真, 鄭 且均
名古屋市立大学
- O3-H-6-3 Phencyclidine-induced disruption of oscillatory activity in prefrontal cortex: Reversal by antipsychotic drugs**
Laia Lladó-Pelfort, Eva Troyano-Rodriguez, Noemi Jurado, Francesc Artigas, Pau Celada
Institut d'Investigacions Biomèdiques de Barcelona (CSIC-IDIBAPS), CIBERSAM, Spain

03-H-6-4 Ameliorative effect naringin on okadaic acid -induced cognitive dysfunction and apoptotic neurodegeneration in the rat brain

Anand Kamal Sachdeva, Kanwaljit Chopra
UNIVERSITY INSTITUTE OF PHARMACEUTICAL SCIENCES, PANJAB UNIVERSITY, CHANDIGARH, INDIA

一般口演 O3-I-1

9:00~10:00 |会場 (311+312)

神経発達障害、統合失調症

座長 内匠 透 独立行政法人理化学研究所
神尾 陽子 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・思春期精神保健研究部

03-I-1-1 自閉症など発達障害のシナプス病態：「DOHaD型シナプス病」と脳内コネクトームの「共発達」

黒田 洋一郎¹, 木村-黒田 純子²
¹環境脳神経科学情報センター ²東京都医学総合研究所、脳発達・神経再生研究分野

03-I-1-2 自閉症スペクトラム障害者のDMNの機能的連結に対するオキシトシン継続投与による影響

小坂 浩隆^{1,2,8}, 丁 ミンヨン^{1,2,3}, 齋藤 大輔^{1,2}, 石飛 信^{1,4}, 猪原 敬介^{1,5}, 新井 清義^{1,2}, 升谷 泰裕¹, 藤岡 徹¹, 岡本 悠子^{1,2}, 棟居 俊夫^{2,6}, 友田 明美^{1,2}, 佐藤 真^{1,2}, 定藤 規弘⁷, 岡沢 秀彦^{1,2}, 和田 有司^{1,2}
¹福井大・子どものこころの発達研究センター ²大阪大・連合小児発達学研究所 ³日本学術振興会 ⁴国立精神・神経精神保健研 ⁵電気通信大 ⁶金沢大・子どものこころの発達研究センター ⁷生理学研究所 ⁸福井大・精神

03-I-1-3 自閉症スペクトラム障害者における扁桃体の安静時脳活動

丁 ミンヨン^{1,2,3}, 齋藤 大輔^{1,3}, 石飛 信⁴, 守田 知代¹, 猪原 敬介⁵, 佐々木 章宏^{6,7}, 新井 清義^{1,3}, 升谷 泰裕³, 藤岡 徹³, 岡本 悠子^{1,3}, 棟居 俊夫^{1,8}, 友田 明美^{1,3}, 定藤 規弘⁹, 岡沢 秀彦^{1,3}, 飯高 哲也¹⁰, 和田 有司^{1,3}, 小坂 浩隆^{1,3}
¹大阪大連合小児発達学研究所 ²日本学術振興会特別研究員 ³福井大 ⁴国立精神神経医療センター ⁵電気通信大 ⁶大阪市大 ⁷理研 ⁸金沢大 ⁹生理研 ¹⁰名古屋大

03-I-1-4 Identification of epistatic effect between Akt1 and neuregulin 1 in the regulation of behavioral phenotypes and social functions in genetic mouse models of schizophrenia

Ching-Hsun Huang¹, Ju-Chun Pei¹, Yi-Wen Chen¹, Da-Zhong Luo¹, Wen-Sung Lai^{1,2,3}
¹National Taiwan University, Taiwan ²Graduate Institute of Brain and Mind Sciences, National Taiwan University, Taipei, Taiwan ³Neurobiology and Cognitive Science Center, National Taiwan University, Taipei, Taiwan

一般口演 O3-I-2

10:00~11:00 |会場 (311+312)

てんかん

座長 寺田 清人 NHO 静岡てんかん・神経医療センター
三國 信啓 札幌医科大学 脳神経外科

03-I-2-1 絶対音感に対するてんかん外科治療の影響

臼井 桂子, 寺田 清人, 臼井 直敬, 松田 一己, 細山 浩史, 榎田 祐美, 荒木 保清, 鳥取 孝安, 馬場 好一, 井上 有史
静岡てんかん・神経医療センター

03-I-2-2 難治てんかんにおける頭蓋内電極による、発作時DC電位と高周波数律動の時間的・空間的關係の検討

金澤 恭子^{1,5}, 松本 理器², 今村 久司⁶, 松橋 眞生⁴, 菊池 隆幸³, 國枝 武治³, 三國 信啓⁷, 宮本 享³, 高橋 良輔¹, 池田 昭夫²
¹京都大学 神経内科 ²京都大学 てんかん・運動異常生理学 ³京都大学 脳神経外科 ⁴京都大学 高次脳機能センター ⁵武田総合病院 神経内科 ⁶福井赤十字病院 神経内科 ⁷札幌医科大学 脳神経外科

03-I-2-3 Interactions between thalamus and hippocampus in epileptic seizures induced by pilocarpine in Mice

Yong-Hua Li¹, Jia-Jia Li², Qin-Chi Lu², Hai-Qing Gong¹, Pei-Ji Liang¹, Pu-Ming Zhang¹
¹School of Biomedical Engineering, Shanghai Jiao Tong University, Shanghai, China ²Department of Neurology, Renji Hospital, Shanghai Jiao Tong University, Shanghai, China

03-I-2-4 TSI (Temporal Spread Imaging) 法を用いたMEGによるてんかんスパイク焦点の検索

松橋 眞生^{1,5}, 芝田 純也^{1,3}, 山尾 幸広^{1,3}, 小林 勝哉², 國枝 武治³, 松本 理器², 池田 昭夫², 三國 信啓⁴, 美馬 達也¹, 福山 秀直¹
¹京大・医・脳機能センター ²京大・医・てんかん・運動異常生理 ³京大・医・脳外科 ⁴札幌医大・医・脳外科 ⁵京大・学際融合

一般口演 O3-I-3

15:00～16:00 |会場 (311+312)

神経炎症と炎症性神経疾患

座長 吉良 潤一 九州大学大学院医学研究院 神経内科学
 錫村 明生 名古屋大学環境医学研究所 神経免疫

- 03-I-3-1 中枢神経系における interleukin-19 の役割**
 堀内 浩, 竹内 英之, 水野 哲也, 錫村 明生
 名古屋大学
- 03-I-3-2 末梢のアレルギー炎症はミクログリアの活性化とアロディニアを誘発する**
 山崎 亮¹, 王 氷², 吉良 潤一²
¹九州大院・医・神経治療学 ²九州大・院・神経内科学
- 03-I-3-3 Clinically isolated syndrome の自然経過**
 木下 真幸子¹, 大封 昌子², 田中 恵子³, 田中 正美²
¹宇多野病院・神経内科 ²宇多野病院・多発性硬化症センター ³金沢医科大・神経内科
- 03-I-3-4 Biochemical, histological and proteomic characterization of contusion and pericontusion during traumatic brain injury**
 Harish Gangadharappa¹, Anita Mahadevan², Nupur Pruthi³, Vinuth Np⁴, Keshava Prasad TS⁴, Shankar SK², Srinivas Bharath MM¹
¹Neurochemistry, NIMHANS, Bangalore, India ²Neuropathology, NIMHANS, Bangalore, India
³Neurosurgery, NIMHANS, Bangalore, India ⁴Institute of Bioinformatics, Whitefield, Bangalore, India

一般口演 O3-I-4

16:00～17:00 |会場 (311+312)

神経保護、神経毒性と神経炎症

座長 丸山和佳子 独立行政法人国立長寿医療研究センター 加齢健康脳科学研究部
 澤田 誠 名古屋大学 環境医学研究所

- 03-I-4-1 膜電位感受性色素イメージングによる胎生期ビスフェノールA暴露による海馬神経回路興奮性変化の検出**
 富永 貴志¹, 富永 洋子¹, 五十嵐 勝秀^{2,3}, 大塚 まき^{2,3}, 古川 佑介², 菅野 純², 種村 健太郎⁴
¹徳島文理大学 ²国立医薬品食品衛生研・安全性生物試験研究センター・毒性部
³先端生命科学研究所・先端生命科学センター (L-StaR)・星薬科大学 ⁴東北大院・農・動物生殖科学
- 03-I-4-2 Activation of microglia by the protease Omi through the NF-kappa B pathway**
 Guanghui Wang, Qingsong Hu, Feng Gao
 Soochow University College of Pharmaceutical Sciences, Suzhou, China
- 03-I-4-3 変異SOD1由来の毒性に対するシスタチンCの神経細胞保護機構の解明**
 渡邊 征爾¹, 若杉 桂輔², 山中 宏二¹
¹名古屋大環境医病態神経 ²東京大院総合文化研生命環境科学
- 03-I-4-4 Role of microtubule in Parkinson's disease**
 Choi Won-Seok
 Chonnam National University, Korea

一般口演 O3-I-5

17:10～18:10 |会場 (311+312)

脳血管障害と虚血 1

座長 八木田佳樹 川崎医科大学脳卒中医学教室
 山内 浩 滋賀県立成人病センター研究所

- 03-I-5-1 マーモセット一過性中大脳動脈閉塞モデルの確立と神経幹細胞移植**
 井上 賢^{1,2,3}, 原 晃一⁴, 岩井 宏樹⁵, 小牧 裕司^{3,6}, 岩田 祐士⁷, 塚田 秀夫⁸, 中村 雅也⁵,
 岡野 ジェイムス洋尚⁹, 吉田 一成², 岡野 栄之³
¹東京歯科大学市川総合病院 ²慶應義塾大学医学部 脳神経外科 ³慶應義塾大学 生理学教室 ⁴日野市立病院 脳神経外科
⁵慶應義塾大学医学部整形外科 ⁶実験動物中央研究所 ⁷島津製作所 ⁸浜松ホトニクス 中央研究所 PETセンター
⁹東京慈恵会医科大学 再生医学研究

- 03-I-5-2** Neuronal protective effect of ceftriaxone against global brain ischemia via modulating glial glutamate transporter-1
Yu-Yan Hu¹, Li Li^{1,2}, Jing Xu¹, Min Zhang¹, Wen-Bin Li¹
¹Department of Pathophysiology, Hebei Medical University, Shijiazhuang, P.R. China
²Department of Science and Technology, The Second Hospital of Hebei Medical University, Shijiazhuang, P.R. China
- 03-I-5-3** アメロイドコンストラクターを用いた新規ラット皮質下血管性認知症モデルの作成
北村 彰浩¹, 大石 直也², 福山 秀直², 高橋 良輔¹, 猪原 匡史³
¹京都大学大学院医学研究科臨床神経学 ²京都大学大学院医学研究科附属脳機能総合研究センター ³国立循環器病研究センター
- 03-I-5-4** Guanfacine facilitates structural and functional plasticity of medial prefrontal cortex during hypobaric hypoxia
Hina Kauser, Surajit Sahu, Sanjeev Kumar, Usha Panjwani
Defence Institute of Physiology and Allied Sciences, Defence Research and Development Organization, Delhi, India

一般口演 O3-I-6

18:10~19:10 |会場 (311+312)

脳血管障害と虚血 2

座長 富本 秀和 三重大学大学院 医学系研究科 神経病態内科学
阿部 康二 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科神経病態内科学 (神経内科)

- 03-I-6-1** 脳梗塞境界領域での超急性期-脳浮腫発生に関する7-T MRIによる解析
中城 有香子^{1,2}, 趙 強^{1,3}, 圓見 純一郎⁴, 飯田 秀博⁴, 高橋 淳³, 柳本 広二^{1,5}
¹国立循環器病研究センター研究所 疾患分子研究室 ²洛和会音羽病院 研究室 ³国立循環器病研究センター 脳神経外科
⁴国立循環器病研究センター研究所 画像診断医学部 ⁵大阪大学大学院 医学系研究科 外科系臨床医学 循環制御医学
- 03-I-6-2** 質量顕微鏡を用いたラット選択的白質障害モデルの解析
小野 秀明¹, 今井 英明¹, 早坂 孝宏², 宮脇 哲¹, 中富 浩文¹, 瀬藤 光利², 斉藤 延人¹
¹東京大院医脳神経外科 ²浜松医大医解剖 (細胞生物)
- 03-I-6-3** 内包出血後の麻痺肢集中使用法による前肢巧緻運動の改善には皮質赤核路が寄与する
石田 章真¹, 伊佐 かおる², 小林 憲太³, 梅田 達也², 伊佐 正², 飛田 秀樹¹
¹名古屋市立大学大学院 ²自然科学研究機構 生理学研究所 認知行動発達機構 ³自然科学研究機構 生理学研究所 ウイルスベクター開発室
- 03-I-6-4** 内包出血モデルへのメラトニン投与による大脳皮質刺激閾値の低下
上田 佳朋, 石田 章真, 三角 吉代, 鄭 且均, 飛田 秀樹
名古屋市大医脳神経生理学

一般口演 O3-J-1

9:00~10:00 J会場 (313+314)

嗅覚・聴覚

座長 山口 正洋 東京大学大学院医学系研究科 細胞分子生理学教室
風間 北斗 独立行政法人 理化学研究所 脳科学総合研究センター 知覚神経回路機構研究チーム

- 03-J-1-1** 非古典的MHC遺伝子群のマウス鋤鼻嗅覚神経細胞における機能
石井 智浩^{1,2}, Trese Leinders-Zufall³, Frank Zufall³, Peter Mombaerts²
¹東京医歯大・医歯総合・細胞生物 ²Max Planck Research Unit for Neurogenetics, Frankfurt, Germany
³Dept Physiol, Univ of Saarland School of Medicine, Homburg, Germany
- 03-J-1-2** Rapid linear decoding of olfactory perception during flight
Laurent Badel, Kazumi Ohta, Yoshiko Tsuchimoto, Hokto Kazama
Laboratory for Circuit Mechanisms of Sensory Perception, Riken Brain Science Institute, Japan
- 03-J-1-3** モチベーション状態依存的な嗅結節の活性化領域の変化
村田 航志^{1,2}, 菅野 未知子^{1,2}, 家城 直^{1,2}, 森 憲作^{1,2}, 山口 正洋^{1,2}
¹東京大院医細胞分子生理 ²JST-CREST
- 03-J-1-4** 主嗅覚系によるマウス社会性行動の制御
松尾 朋彦¹, 服部 達哉², 浅場 明莉², 井上 直和^{3,4}, 菊水 健史², 小早川 令子¹, 小早川 高^{1,5}
¹大阪バイオサイエンス研 ²麻布大学大学院・獣医・動物・伴侶動物学研究室 ³大阪大微生物病研 ⁴福島県立医科大・医学部附属生体情報伝達研
⁵JST さきがけ

一般口演 O3-J-2

10:00~11:00 J会場 (313+314)

恐怖記憶

座長 森 憲作 東京大学大学院医学系研究科 細胞分子生理学分野
三品 昌美 立命館大学 総合科学技術研究機構 脳科学

O3-J-2-1 扁桃体における予測誤差生成と恐怖記憶の強度を制御する神経回路

小澤 貴明, Edgar A Ycu, Touqeer Ahmed, Jenny Koivumaa, Joshua P Johansen
理研 BSI 記憶神経回路

O3-J-2-2 手綱核-縫線核経路による恐怖に誘起される能動的回避行動の制御

天羽 龍之介^{1,2}, Felipe Fredes¹, 木下 雅志¹, 青木 亮^{1,3}, 相澤 秀紀¹, 揚妻 正和¹, 青木 田鶴¹, 白木 利幸¹, 柿沼 久哉¹, 松田 勝⁴, 山崎 昌子¹, 鷹架 美賀子¹, 東島 真一⁵, 宮坂 信彦⁶, 小出 哲也⁶, 矢吹 陽一⁶, 吉原 良浩⁶, 岡本 仁^{1,2}
¹理研 BSI 発生遺伝子制御 ²早稲田大院先進理工生命医科 ³東京大院総合文化研 ⁴宇都宮大バイオサイエンス教育研究センター ⁵岡崎総合バイオサイエンス生生理研 ⁶理研 BSI シナプス分子機構

O3-J-2-3 匂いによる恐怖に関わる神経回路

近藤 邦生, Zhonghua Lu, Linda B Buck
Howard Hughes Medical Institute, Basic Sciences Division, Fred Hutchinson Cancer Research Center, Seattle, USA

O3-J-2-4 線条体ドパミンD1受容体は文脈依存恐怖条件付け学習に必須である

三品 昌美^{1,2}, 池上 賢², 植村 健², 岸岡 歩², 崎村 建司³
¹立命館大・総研・脳科学 ²東京大院・医・分子神経生物 ³新潟大・脳研・細胞神経生物

一般口演 O3-J-3

15:00~16:00 J会場 (313+314)

突起伸展・回路形成 1

座長 古川 貴久 大阪大学蛋白質研究所 分子発生学研究室
大森 義裕 大阪大学蛋白質研究所

O3-J-3-1 神経活性依存的なフィードバックシグナルによる、ショウジョウバエ視神経細胞の前シナプスの活動部位における分子的再構成

鈴木 崇之¹, 杉江 淳², 羽毛田 聡子^{1,4}, 鈴木 えみ子³, Gaia Tavosanis²
¹東工大・生命理工 ²DZNE, ポン, ドイツ ³国立遺伝研構造遺伝学研究会遺伝子回路 ⁴日本学術振興会特別研究員

O3-J-3-2 神経突起形成におけるPTENとNedd4-1の関係

川辺 浩志, Hung-En Hsia
Max-Planck-Institute for Experimental Medicine, Germany

O3-J-3-3 繊毛キナーゼICKは繊毛先端部における繊毛内輸送システムの制御に重要でありヘッジホッグシグナル伝達に必須である

大森 義裕^{1,2,3,4}, 茶屋 太郎^{1,2,3,4,5}, 古川 貴久^{1,3,4}
¹大阪大学 ²JST さきがけ ³JST, CREST ⁴大阪バイオサイエンス研 ⁵京都大院医

O3-J-3-4 Rabies Virus Hijacks and Accelerates the p75NTR Retrograde Axonal Transport Machinery

Shani Gluska¹, Eitan Erez Zahavi¹, Michael Chein¹, Tal Gradus¹, Anja Bauer², Stefan Erez Finke², Eran Perlson¹
¹Tel Aviv University, Israel
²Friedrich-Loeffler-Institut, Federal Research Institute for Animal Health, Institute of Molecular Virology and Cell Biology, Germany

一般口演 O3-J-4

16:00~17:00 J会場 (313+314)

突起伸展・回路形成 2

座長 竹居光太郎 横浜市立大学大学院生命医科学研究科
生沼 泉 京都大学大学院生命科学研究所生体システム学

O3-J-4-1 Synaptotagmin1の大量発現および発現阻害による培養神経細胞の形態変化

井上 由理子
東邦大学 医学部 解剖学分野 生体構造学分野

O3-J-4-2 cAMPによる軸索分枝と伸長の独立制御

周 至文¹, 田中 謙二², 松永 茂³, 伊関 峰生⁴, 渡辺 正勝⁵, 松木 則夫¹, 池谷 裕二¹, 小山 隆太¹
¹東京大院・薬・薬品作用学 ²慶應大・医・精神神経科学 ³浜松ホトニクス株式会社・中央研究所 ⁴東邦大・薬・薬品物理分析学 ⁵光産業創成大学院大学・光バイオ分野

- 03-J-4-3 新奇足場蛋白質Dogiは初期エンドソーム形成を介して軸索伸長を制御する**
佐久間 知佐子¹, 川内 健史^{2,3}, 原口 朱夏¹, 鹿内 弥磨², 山口 良文^{1,3}, Vladimir I Gelfand⁵, Liqun Luo⁶, 三浦 正幸^{1,4}, 千原 崇裕^{1,3,4}
¹東大・院薬・遺伝 ²慶應大・医・生理 ³PRESTO, JST ⁴CREST, JST
⁵Dept. of Cell. Mol. Biol., Northwestern Univ. Feinberg Sch. of Med., Chicago, U.S.A.
⁶HHMI and Dept. of Biol., Stanford Univ. U.S.A.

- 03-J-4-4 樹状突起ミトコンドリアとクレアチンキナーゼによる局所ATP生産が小脳プルキンエ細胞の樹状突起伸長を制御する**
福光 甘齋^{1,2}, 藤島 和人¹, 吉村 安寿弥¹, 呉 攸^{1,2}, John Heuser¹, 見学 美根子¹
¹京都大学 物質・細胞統合システム拠点 ²京都大学大学院 生命科学研究所

一般口演 O3-J-5

17:10~18:10 J会場 (313+314)

シナプス可塑性

座長 竹本さやか 東京大学大学院医学系研究科 神経生化学教室
安部健太郎 京都大学大学院医学研究科 生体情報科学講座

- 03-J-5-2 成熟前脳神経細胞におけるチロシン脱リン酸化酵素Shp2の機能解析**
大西 浩史¹, 草苺 伸也², 齋藤 文仁³, 橋本 美穂¹, 松崎 泰教⁴, 小谷 武徳⁵, 村田 陽二⁵, 平井 宏和⁴, 鈴木 秀典³, 的崎 尚⁵
¹群馬大院・保健・生体情報 ²群馬大・生体調節研・バイオシグナル ³日本医科大・医・薬理 ⁴群馬大院・医・神経生理
⁵神戸大院・医・シグナル統合

- 03-J-5-3 成熟したマウス脳における経験依存的シナプス機能制御**
久保田 淳, 金丸 和典, 関谷 敬, 大久保 洋平, 飯野 正光
東京大院・医・薬理

- 03-J-5-4 摂食時に増加するグルコースは脳の可塑性を促進する**
大村 裕¹, 粟生 修司², 片淵 俊彦¹, Shamin M Hosssain¹, 森口 茂樹³, 福永 浩司³
¹九州大院・医・統合生理 ²九州工業大院・生命体工学 ³東北大院・薬・薬理

一般口演 O3-J-6

18:10~19:10 J会場 (313+314)

シナプス

座長 坂場 武史 同志社大学 脳科学研究科
大槻 元 九州大学大学院医学研究院 分子生理学分野

- 03-J-6-1 幼若マウス皮質には運動ニューロンと直接結合する皮質脊髄神経細胞が広範に分布する：糖タンパク質欠損狂犬病ウイルスを用いた単シナプス逆行性トレーシング**
村部 直之¹, 福田 諭¹, 森 琢磨², 水上 浩明³, 小澤 敬也³, 吉村 由美子², 桜井 正樹¹
¹帝京大学・医・生理 ²生理研・視覚情報 ³自治医科大・分子病態治療研究セ・遺伝子治療

- 03-J-6-2 Synapse organizers for excitatory and inhibitory synapse formation: slitrks and LAR-RPTPs**
Jaewon Ko
Yonsei University, College of Life Science and Biotechnology, Seoul, Korea

- 03-J-6-3 転写因子Npas4は嗅球介在ニューロンのスパイン形成を匂い刺激依存的に制御する**
吉原 誠一¹, 高橋 弘雄¹, 西村 信城¹, 木下 雅仁¹, 朝比奈 諒¹, 日比 陽子², 永井 拓², 山田 清文², 坪井 昭夫¹
¹奈良県立医科大学 ²名古屋大学大学院医学系研究科医療薬学

- 03-J-6-4 Organizing Principles for GABAergic Synapses in Memory Microcircuits**
Cheng-Chang Lien
Institute of Neuroscience, National Yang-Ming University, Taipei, Taiwan